

令和2年12月5日
中竹野地区コミュニティ
防災力向上 住民ワークショップ

話題提供資料・参考資料

目 次

資料3-1	【国土交通省 豊岡河川国道事務所】近年の水害と河川情報について	資3-1-1
資料3-2	【豊岡市 政策調整部 防災課】地域コミュニティおける防災	資3-2-1
資料3-3	【豊岡市社会福祉協議会】「災害に関する社協の取組み」	資3-3-1
資料3-4	【補足】危険度分布等の災害情報について	資3-4-1

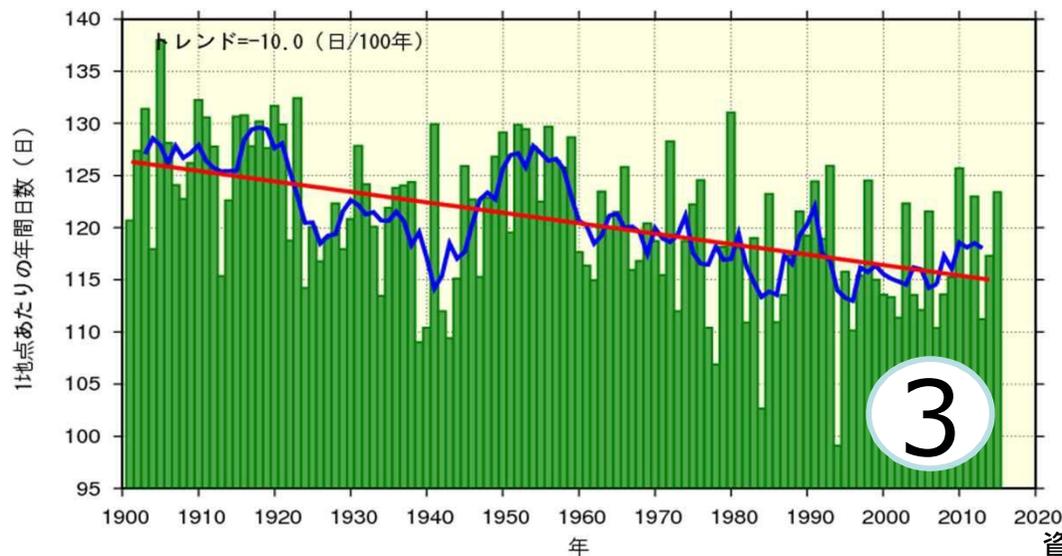
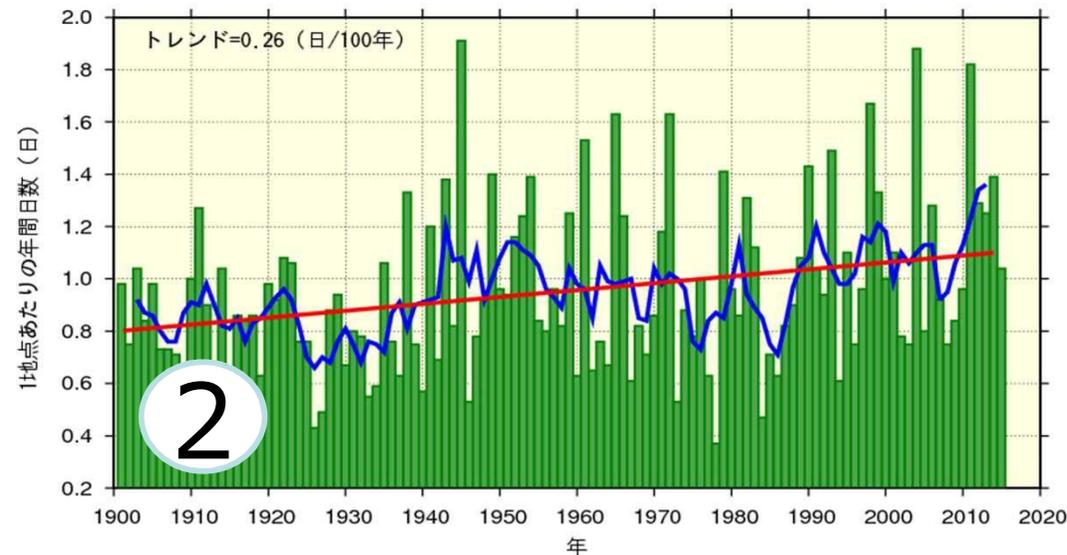
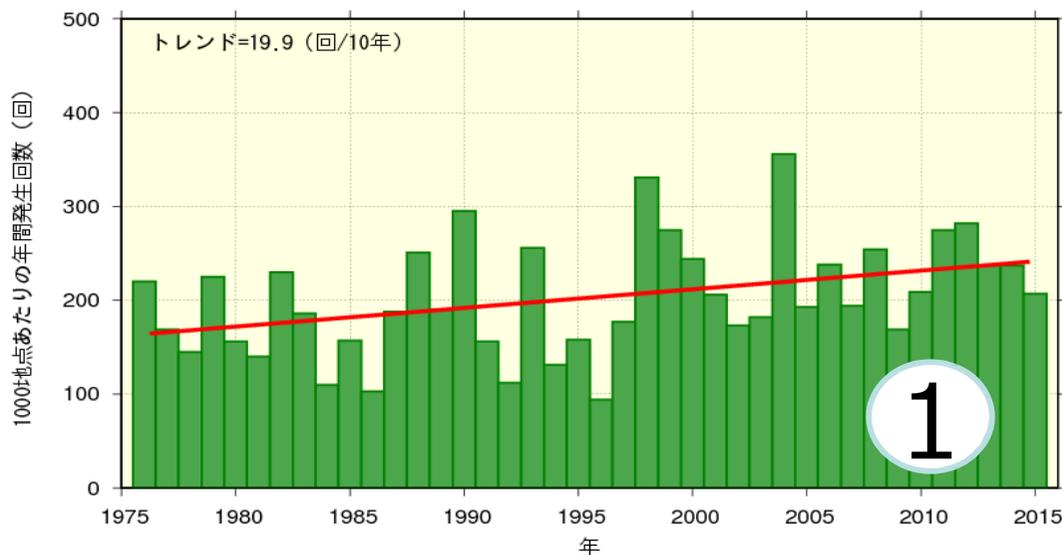
近年の水害と河川情報について

令和 2 年 12 月 5 日
国土交通省 近畿地方整備局
豊岡河川国道事務所

近年の降雨傾向について

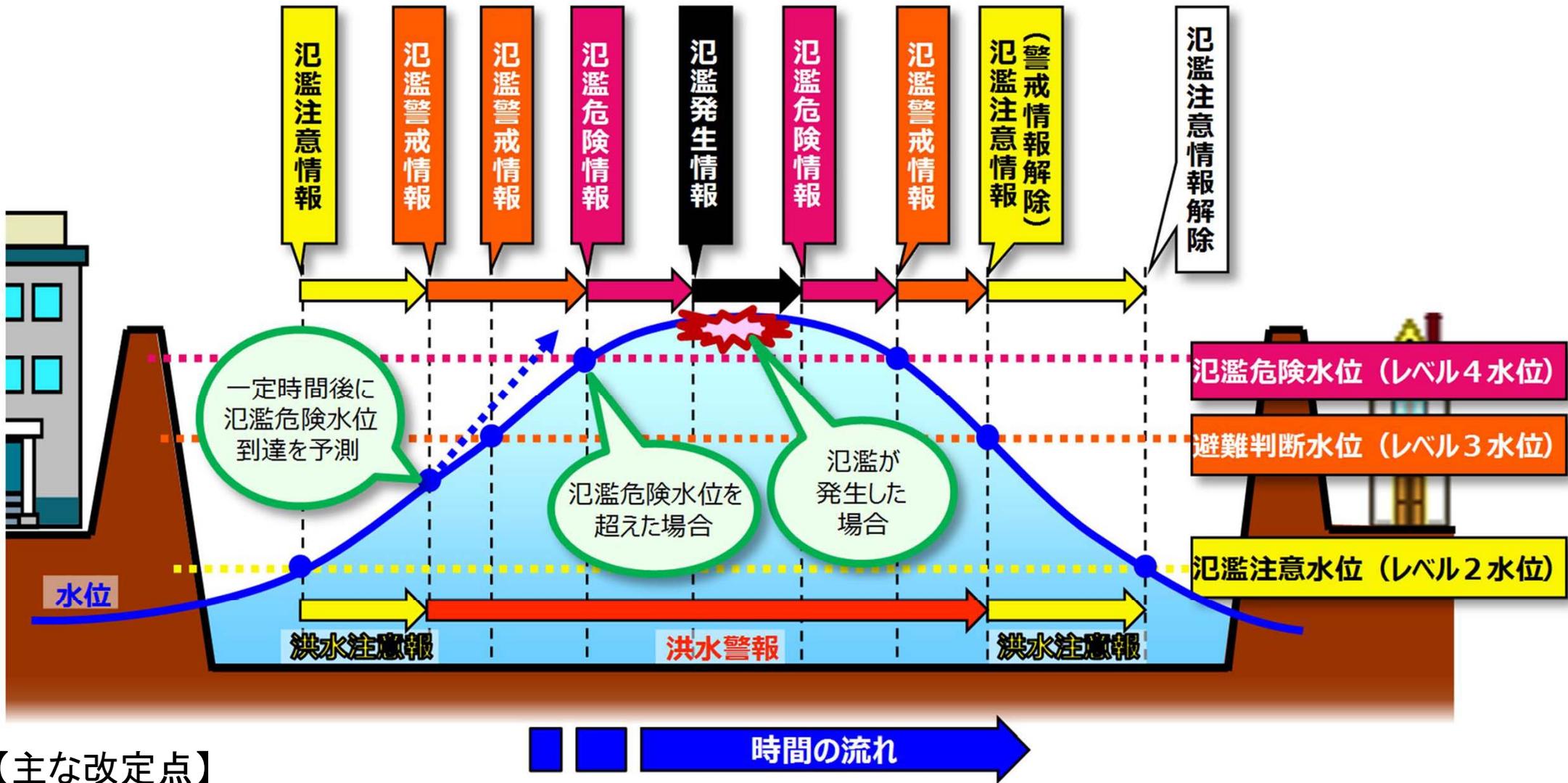
極端な雨の変化傾向

- “非常に激しい雨”や大雨の頻度は増加傾向。
- 一方、降水日数は減少傾向。



- ① 1時間降水量50mm以上の年間発生回数 (1976~)
- ② 24時間降水量100mm以上の年間発生日数(1900~)
- ③ 雨の降る日 (日降水量1.0mm以上) の年間日数(1900~)

河川水位危険度レベルについて



【主な改定点】

■平成30年7月豪雨では、様々な防災情報が発信されているものの、多様かつ難解であるため多くの住民が活用できない状況であった。

■これを踏まえ、住民等が情報の意味を直感的に理解できるよう、防災情報を5段階の警戒レベルにより提供し、住民等の避難行動等を支援する。

避難判断・行動するための 河川水位情報の活用について

○携帯電話やHPで雨量、河川の水位、カメラ画像等を提供しています。
 自宅に近い水位・雨量観測所や河川のライブカメラはどこか、事前にチェックしておきましょう。

TAJIMA 防災
道と川の防災情報
国土交通省
豊岡河川国道事務所
事務所TOPへ

道路情報

円山川情報

- 水位 >
- 雨量 >
- 河川ライブカメラ >

市町村別

水位情報

円山川 地点名をクリックすると詳細ページをご覧いただけます。

水位情報

円山川 ライブカメラ 画像をクリックすると詳細ページをご覧いただけます。

1

城崎大橋
右岸 3.6km

2

福和橋上流
右岸 5.2km

3

元町
左岸 12.6km

4

立野大橋
左岸 13km

5

府市場
水位観測所
左岸 21.3km

6

騎向橋下流側
左岸 23km

7

騎向橋上流側
左岸 23km

8

日置橋上流
左岸 24.5km

9

赤崎水位観測所
左岸 26.6km

テレメータ水位 立野(たちの)

閉じる

水名	河川名	観測所名	管理区分	所管	位置
円山川	円山川(京後川(下流))	立野	国河川	豊岡河川国道事務所	左岸13.0

時刻	水位 (m)	項目															
9/10 09:30	1.03 ↓	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: 0.6em;"> <tr style="background-color: #0070C0; color: white;"> <th>基準値</th> <th>水防団待機水位</th> <th>法人基準水位</th> <th>避難村断水位</th> <th>法人危険水位</th> </tr> <tr> <td></td> <td>水位 2.20m</td> <td>水位 4.20m</td> <td>水位 5.20m</td> <td>水位 9.20m</td> </tr> <tr> <td>水位</td> <td colspan="4">0.93m ↓</td> </tr> </table>	基準値	水防団待機水位	法人基準水位	避難村断水位	法人危険水位		水位 2.20m	水位 4.20m	水位 5.20m	水位 9.20m	水位	0.93m ↓			
基準値	水防団待機水位		法人基準水位	避難村断水位	法人危険水位												
	水位 2.20m		水位 4.20m	水位 5.20m	水位 9.20m												
水位	0.93m ↓																
09:40	1.03 →																
09:50	1.02 ↓																
10:00	1.01 ↓																
10:10	1.01 →																
10:20	1.00 ↓																
10:30	1.00 →																
10:40	1.00 →																
10:50	0.99 ↓																
11:00	0.98 ↓																
11:10	0.98 ↓																
11:20	0.98 →																
11:30	0.97 ↓																
11:40	0.97 →																
11:50	0.96 ↓																
12:00	0.96 →																
12:10	0.96 →																
12:20	0.95 ↓																
12:30	0.95 →																
12:40	0.95 →																
12:50	0.95 →																
13:00	0.94 ↓																
13:10	-																
9/10 13:20	0.93 ↓																

豊岡河川国道事務所 ホームページ「道と川の防災情報」

<http://www.kkr.mlit.go.jp/toyooka/bosai>

○携帯電話やHPで雨量、河川の水位、カメラ画像等を提供しています。
 自宅に近い水位・雨量観測所や河川のライブカメラはどこか、事前にチェックしておきましょう。

奈佐川 ライブカメラ

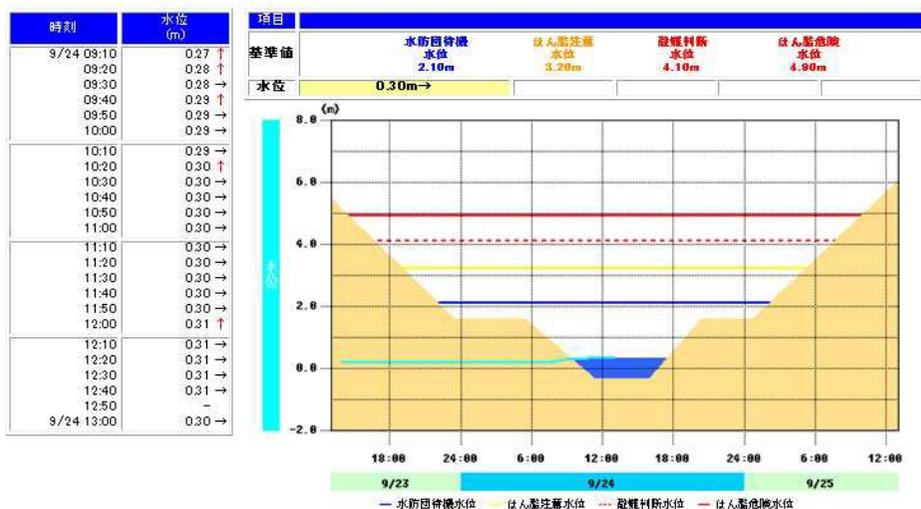


出石川 ライブカメラ



テレメータ水位 宮井(みやい)

水系名	河川名	観測所名	管理区分	所管	位置
円山川	奈佐川(上流)	宮井	国河川	豊岡河川国道事務所	右岸12.65



携帯電話での防災情報



防災情報メール配信サービス終了のお知らせ
 平成27年3月31日正午をもちまして、防災メール配信サービスを終了いたしました。
 詳しくは「お知らせ」をご覧ください。

[防災情報](#)

- [1]お知らせ
- [2]円山川の河川情報
 - ・水位
 - ・雨量
 - ・河川カメラ画像
- [3]国道9号の道路情報
 - ・雨量
 - ・雪情報
 - ・道路カメラ画像
 - ・工事規制情報
 - ・週間規制予定
- [4]北近畿豊岡自動車道(国道483号)の道路情報
 - ・雨量
 - ・雪情報
 - ・道路カメラ画像
 - ・工事規制情報
 - ・週間規制予定
- [5]全国の川の情報(別サイト)
- [6]河川用語集
- [7]道路用語集
- [8]道の駅情報
- [9]このサイトについて

2015/09/24
 14:05の更新情報
 ●水位
 【円山川】
 朝来市和田山町
 京口 :-1.87m→
 養父市八鹿町
 上小田 :-1.35m→
 豊岡市日高町
 赤崎 :-0.53m↑
 府市場 :-1.36m→
 豊岡市
 立野 :0.45m↓
 豊岡市城崎町
 城崎 :0.46m↓

 【出石川】
 豊岡市出石町
 弘原 :-0.86m→

 【奈佐川】
 豊岡市
 宮井 :0.30m→

豊岡河川国道事務所 携帯サイト

<http://www.kkr.mlit.go.jp/scripts/toyooka/mobile/index.php>

携帯サイトQRコード→



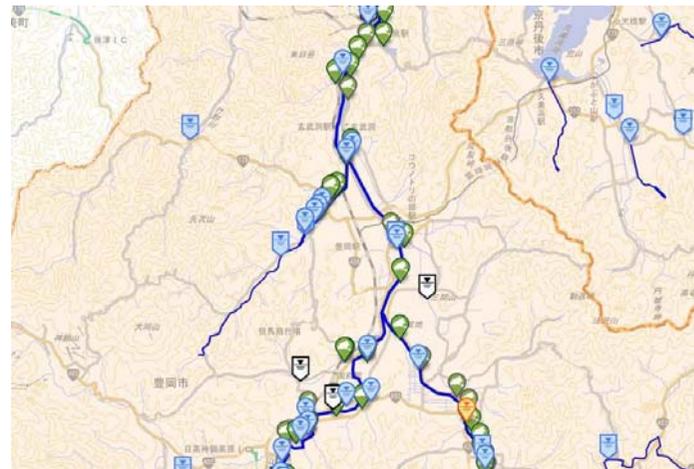
川の水位情報 モバイルサイト
<https://k.river.go.jp/>

川の水位情報

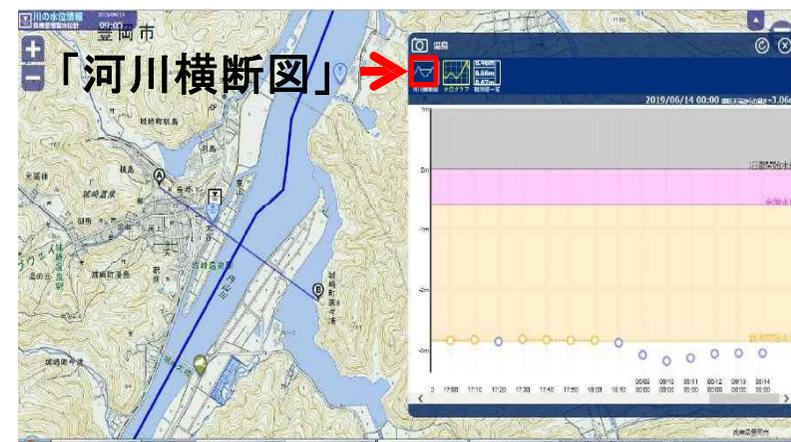
検索



①マウスポインタを豊岡付近にしてマウス「ホイールボタン」を上方向にスクロールし拡大



②「円山川」水系をスクロール及びドラッグで中央へ揃える



④出水時、「氾濫注意水位」(避難準備の目安)を超えると、10分間隔で測定開始。水位グラフは堤防天端までの残高を表示



③更にスクロール及びドラッグし見たい箇所まで拡大し、カメラアイコンをクリック



⑤「カメラ」ボタンをクリックすると、現在の状況が確認できる

<https://www.kkr.mlit.go.jp/river/bousai/livecamera.html>



円山川水系

検索



9 近畿地方整備局 円山川水系

チャンネル登録者数 25人

近畿地方整備局管内 円山川水系 円山川、奈佐川、出石川のライブ映像を配信しています。カメラの点検及び故障により、配信が出来ない...



SNS (Twitter) を活用した洪水情報の発信

豊岡河川国道事務所HP

Twitterのフォロワーに対し、情報を発信

○平素から、活動情報を配信

○洪水情報を発信

- ・水防警報
- ・洪水予報
- ・被害状況、調査結果 等

平成30年7月豪雨について

- 気象庁発表資料によると、「平成30年7月豪雨」の総降水量(図1)では、西日本の広い範囲で大雨となり、四国地方で1800ミリ、東海地方で1200ミリを超えるところがあるなど、7月の月降水量平年値の2~4倍となる大雨を観測。
- 今回の豪雨は、これまでの梅雨前線や台風による大雨事例と比べて、西日本から東海地方を中心に広い範囲で、特に、「2(48時間)~3日間(72時間)」の記録的な降水量が観測されたことが大きな特徴(図2)。

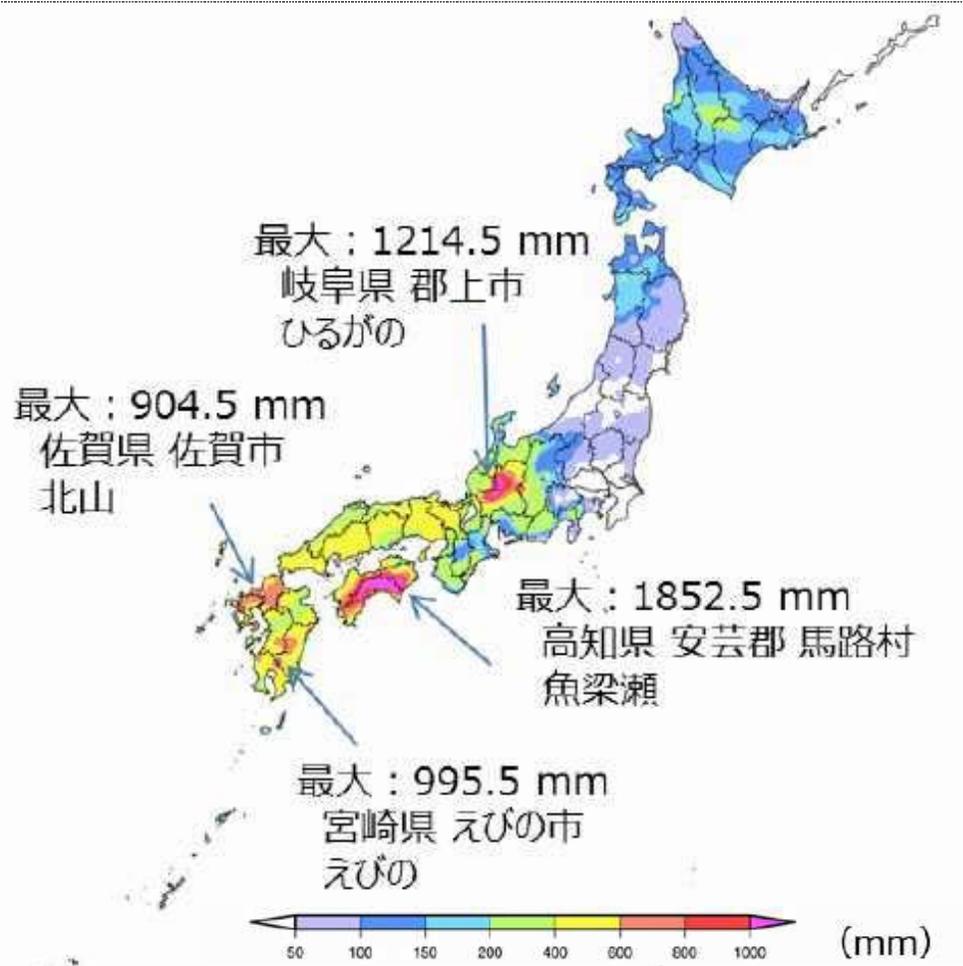
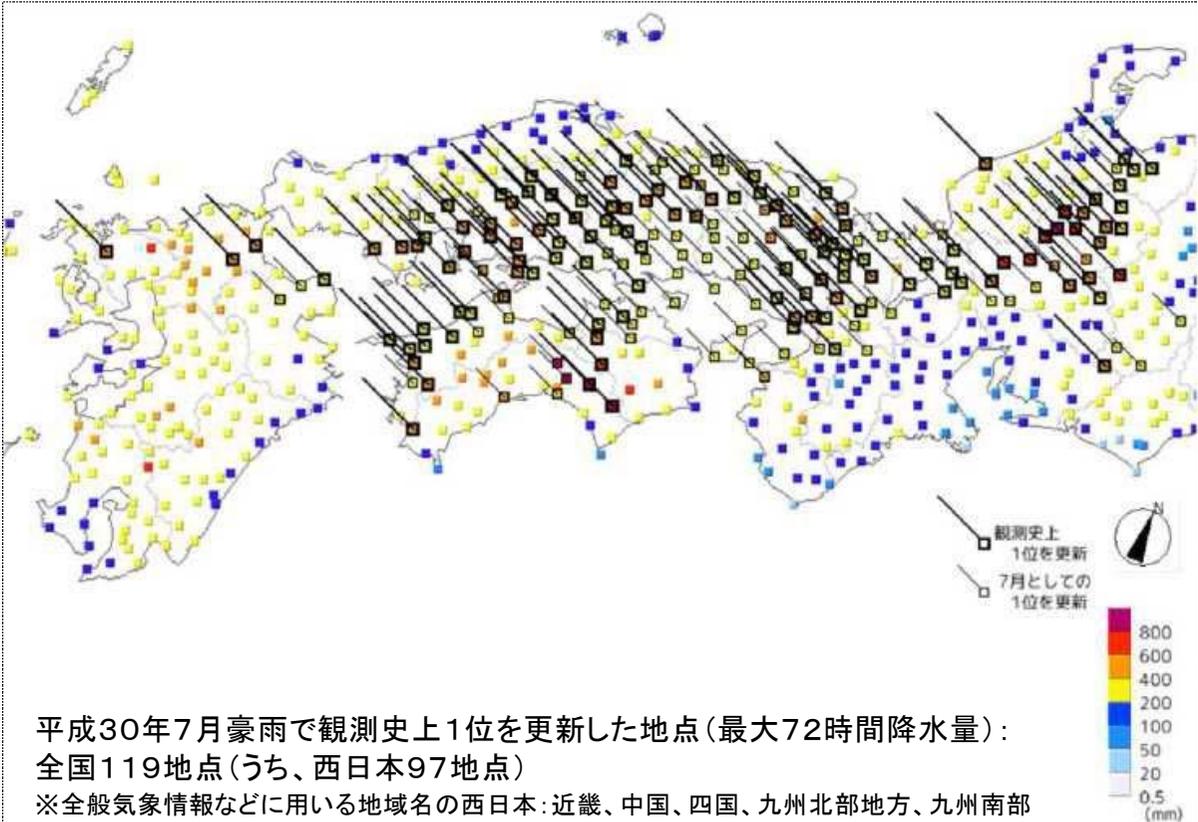


図1 「平成30年7月豪雨」の降水分布(期間:6月28日から7月8日)



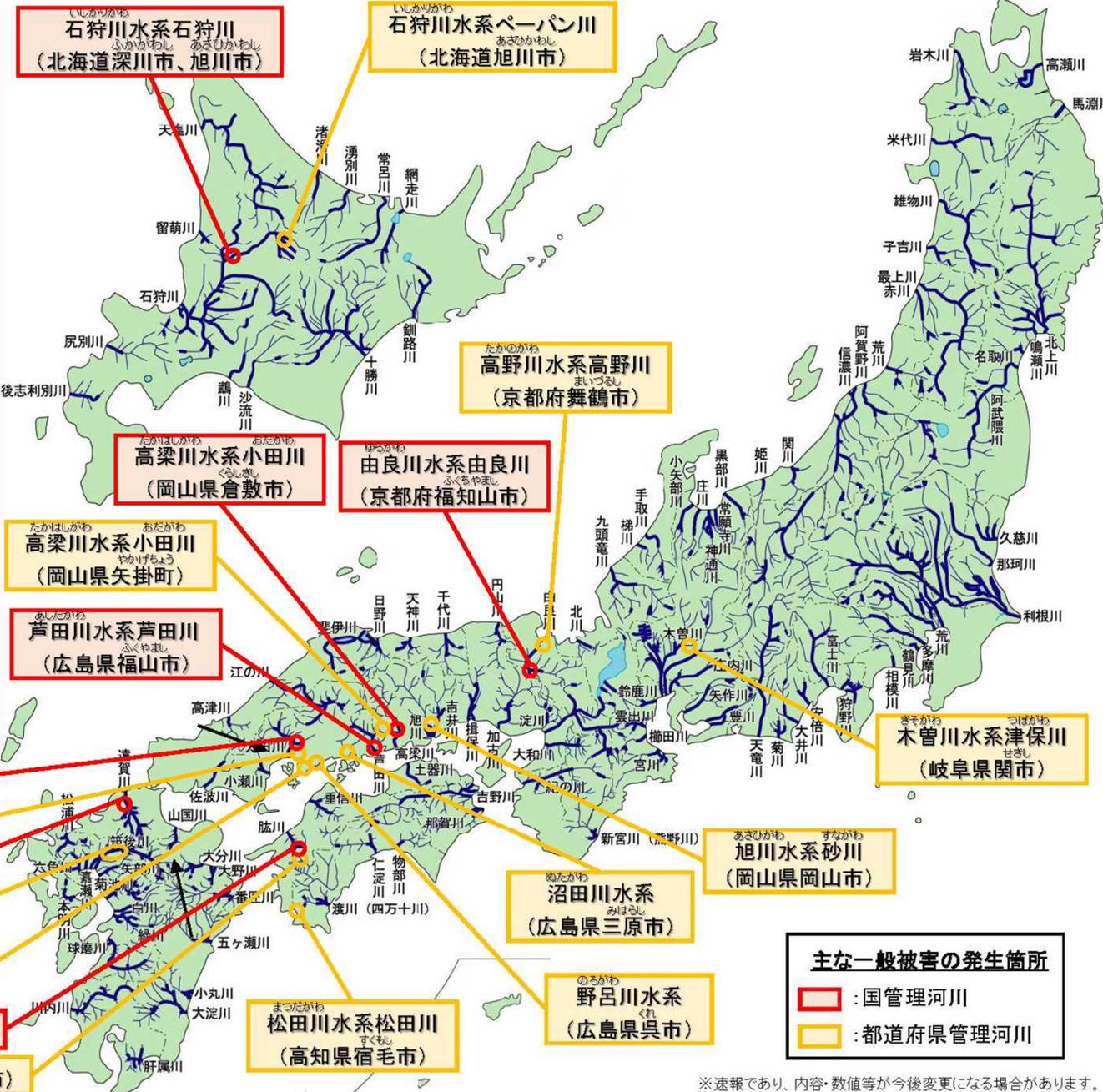
平成30年7月豪雨で観測史上1位を更新した地点(最大72時間降水量):
全国119地点(うち、西日本97地点)
※全般気象情報などに用いる地域名の西日本:近畿、中国、四国、九州北部地方、九州南部

図2 西日本から東海地方にかけての72時間降水量の期間最大値

○平成30年7月豪雨による全国の主な河川の被災状況(7月3日～)

高梁川水系小田川(岡山県倉敷市)

- 左岸及び複数の支川の決壊、右岸の越水により、多数の家屋等浸水(約1,200ha、約4,100戸)(7/7)
- 排水作業により浸水は概ね解消(7/11)
- 決壊2箇所及び法障れ1箇所にて緊急復旧を実施、7月15日に復旧完了。引き続き二重擁壁を築中**



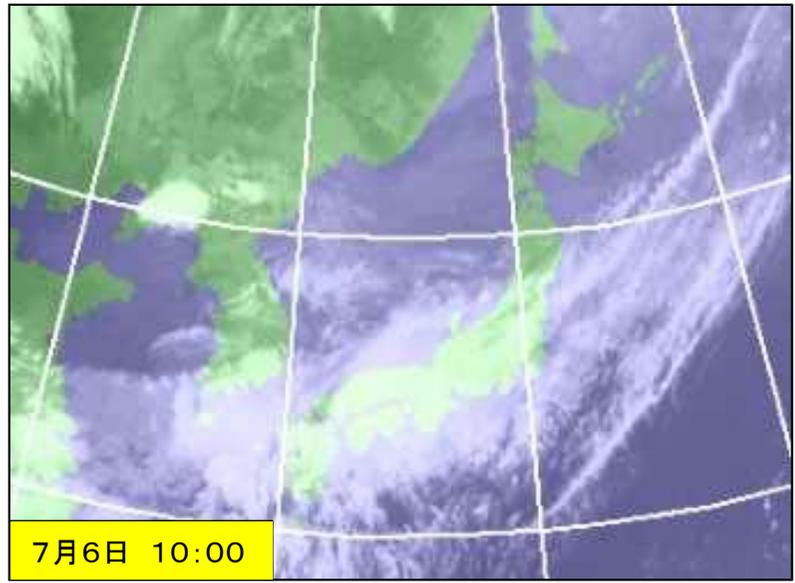
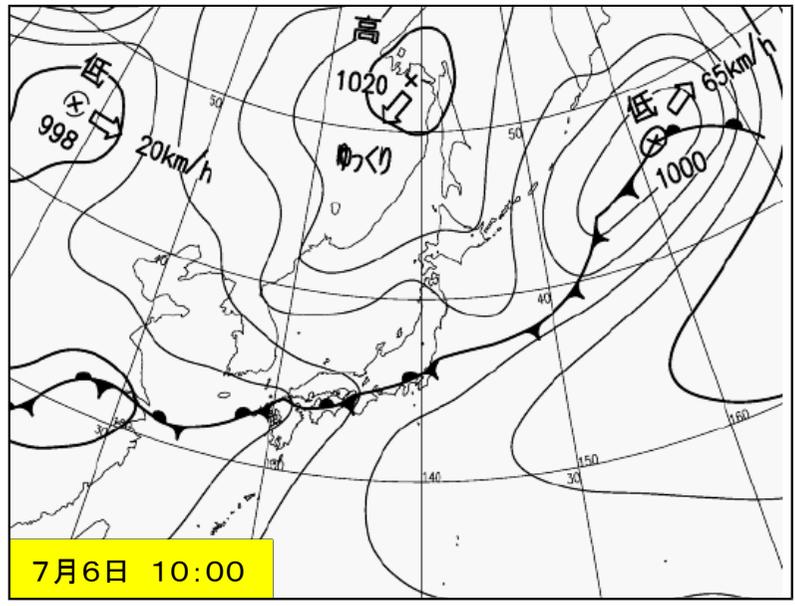
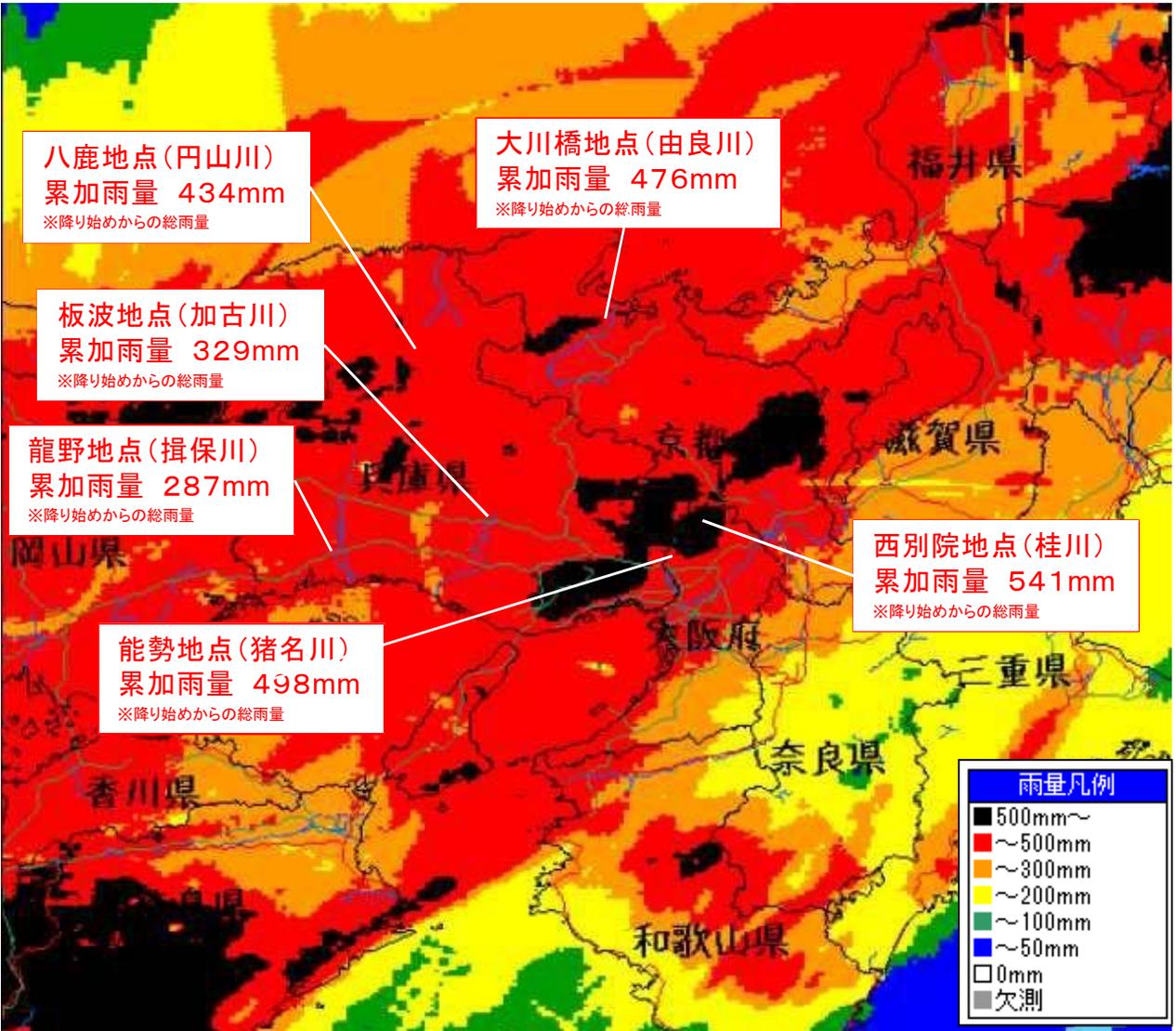
主な一般被害の発生箇所

- 国管理河川
- 都道府県管理河川

※速報であり、内容・数値等が今後変更になる場合があります。

○4日昼から8日にかけて、東日本から西日本に停滞している梅雨前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込み、梅雨前線の活動が活発となり、近畿全域で猛烈な雨が断続的に降り、降り始めからの雨量は多いところで近畿中部で約540ミリ、近畿北部で約480ミリを超えることとなった。

累加レーダ雨量



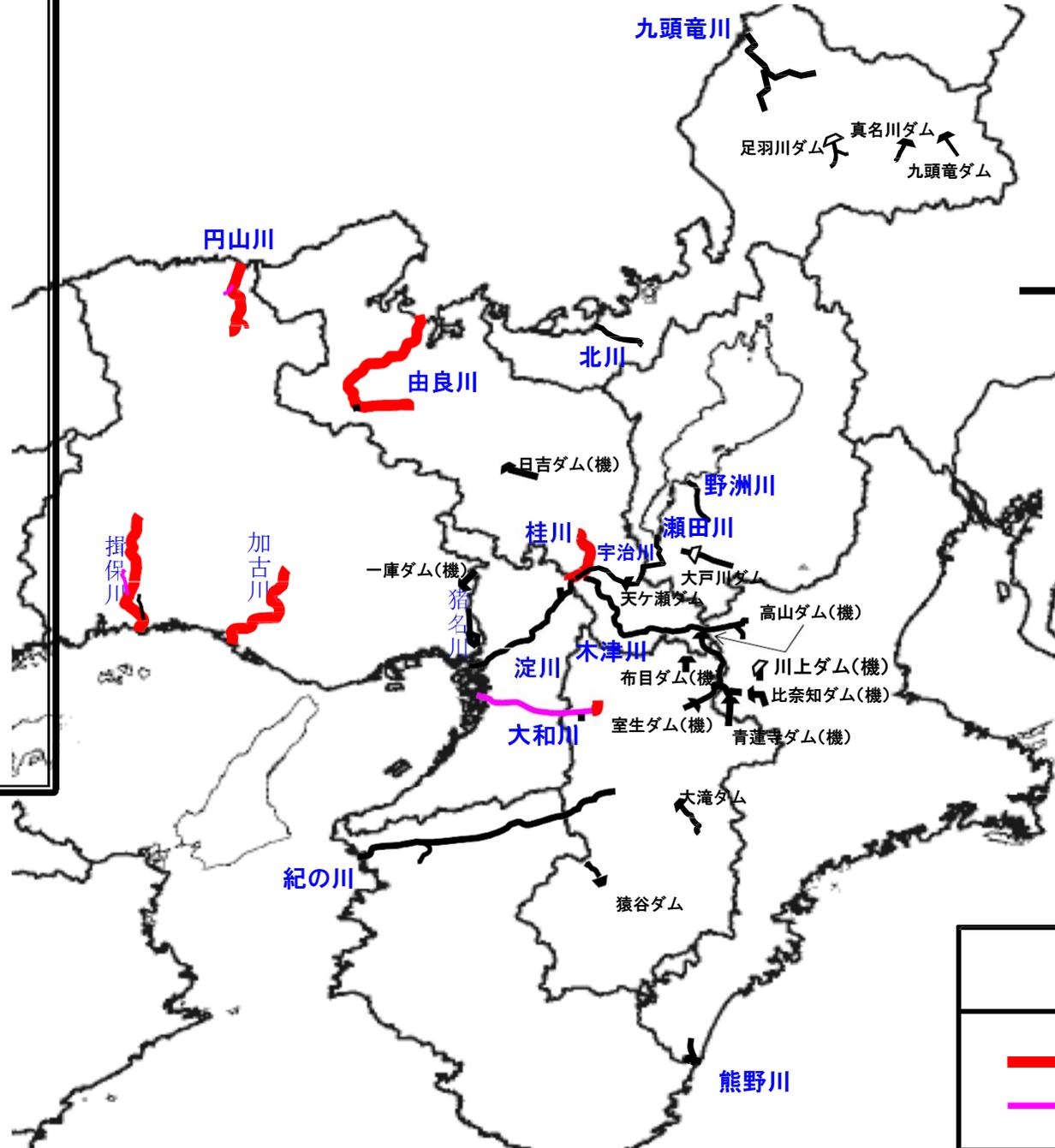
1. 河川出水状況(直轄河川)

● 氾濫危険水位超過 <7河川>

- 淀川水系
 - 桂川(桂水位観測所)
- 大和川水系
 - 佐保川(番条水位観測所)
- 円山川水系
 - 円山川(立野水位観測所)
 - 出石川(弘原水位観測所)
- 揖保川水系
 - 揖保川(龍野水位観測所)
- 由良川水系
 - 由良川(福知山水位観測所)
- 加古川水系
 - 加古川(板波、国包水位観測所)

● 避難判断水位超過 <3河川>

- 大和川水系
 - 大和川(板東水位観測所)
- 円山川水系
 - 奈佐川(立野水位観測所)
- 揖保川水系
 - 栗栖川(東栗栖水位観測所)



— : 河川 ◀ : ダム ◻ : 建設中ダム
(機) : (独)水資源機構ダム

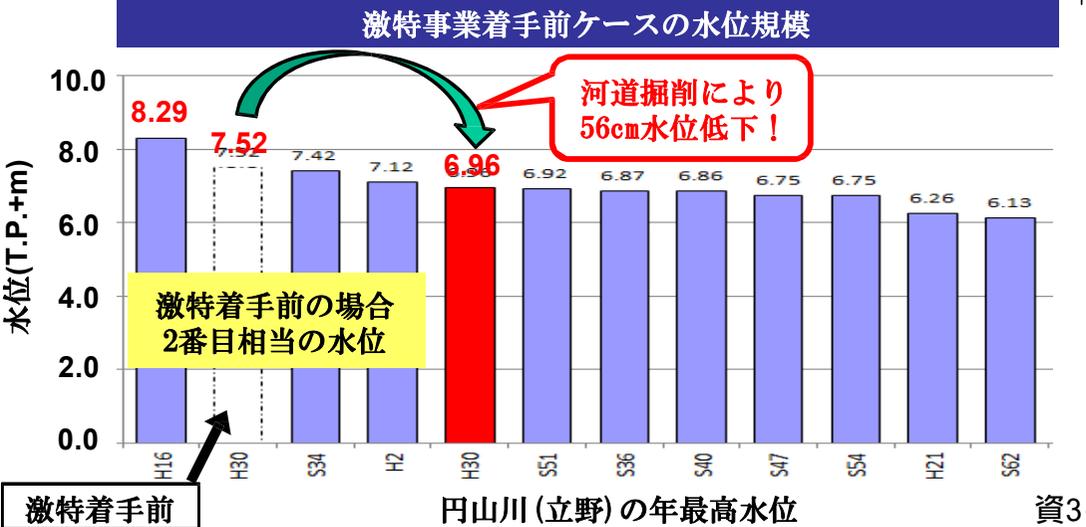
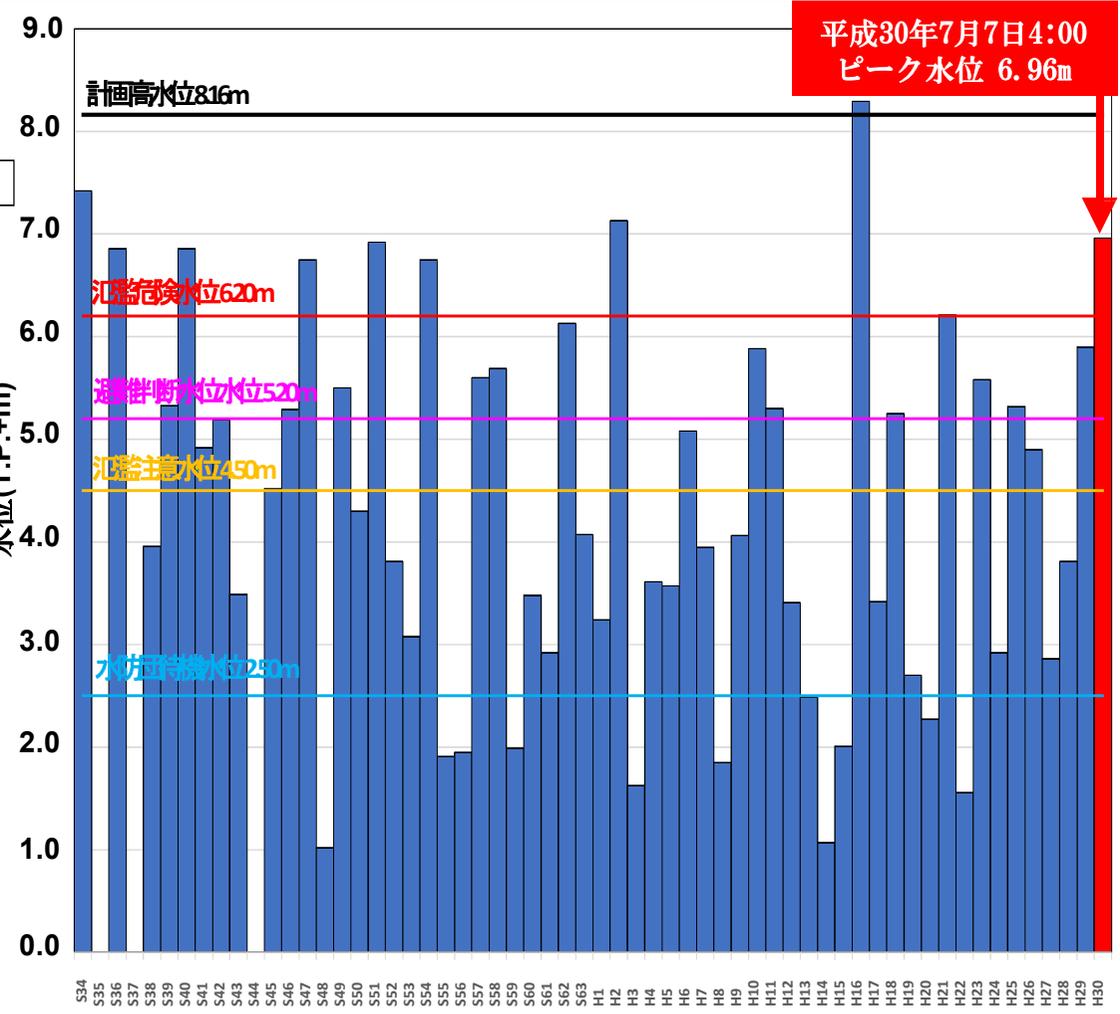
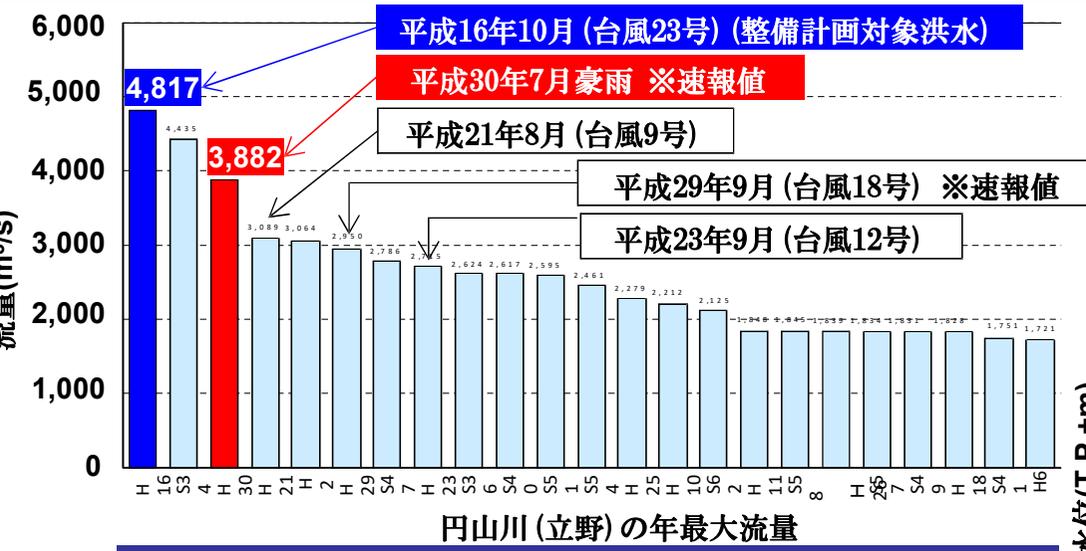
凡例	
—	氾濫危険水位超過
—	避難判断水位超過

※数値等は速報値ですので、今後の精査等により変更する場合があります。

平成30年7月豪雨による事務所管内の出水概要 【参考資料】



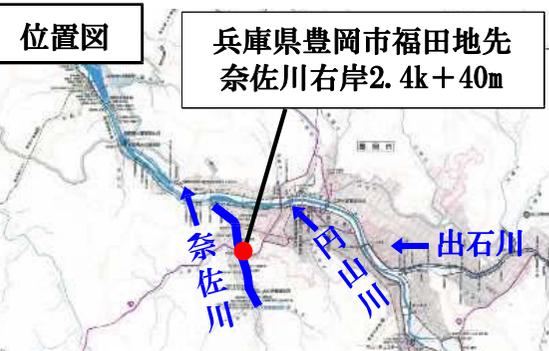
- 平成30年7月5日午前から7日深夜にかけて、東日本から西日本に停滞している梅雨前線の活動が活発となり、近畿全域で猛烈な雨が断続的に降り、降り始めからの雨量は多いところで約500ミリを超えた。
- 西日本一帯に甚大な被害をもたらした、平成30年7月豪雨と命名されたこの出水により、円山川の立野地点では、7日午前4時に**氾濫危険水位を超過する最高水位 T.P. +6.96m**を記録した。
立野地点では、最大流量約3,900m³/sを観測した。
- 平成16年台風23号被害を受け、平成22年までに実施した河川激甚災害対策特別緊急事業（**激特事業**）にて、河道掘削工事等を実施した。仮に、今回出水が**激特事業着手前の河道**に流れた場合、立野地点における最高水位は、**T.P. +7.52m**となり、これは、既往最高水位を記録した平成16年台風23号出水に次ぐ水位に相当する。
- 激特事業による河道掘削が、立野地点において**56cmもの水位低減効果**を発揮していたことが確認された。



既往洪水での円山川(立野)における最高水位
 ※数値等は速報値ですので、今後の精査等により変更する場合があります。

【福田地区（奈佐川）】

○円山川水系奈佐川の水位が上昇し、福田地区の堤防裏法面から**漏水が発見**される。堤防決壊に繋がるおそれがあるため、豊岡消防団50名により決壊を防ぐ**水防工法として月の輪工(土のう約200袋)**を実施。

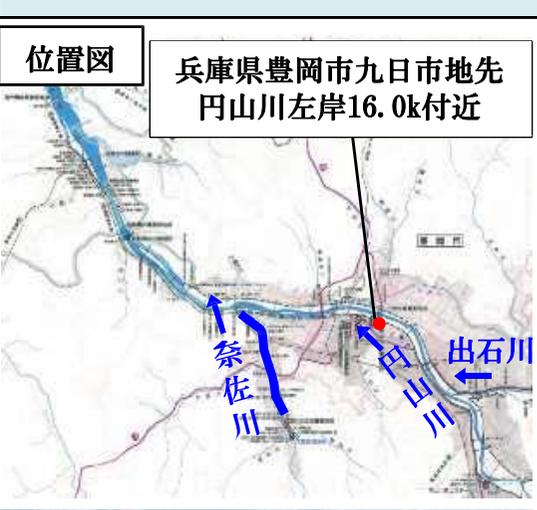


■時系列(7月7日(土))
 ○5:30 住民から樋門操作員へ漏水が発生していると連絡があり、その後、職員が現地で漏水を確認。
 ○7:15 豊岡市豊岡消防団により、水防工法として、月の輪工を実施。
 ○8:00 月の輪工を設置完了。



【九日市地区（円山川）】

○円山川の水位が上昇し、豊岡市九日市地区(左岸16.0k付近)で**基盤漏水**が確認された。
 今後の再発を防ぐ目的で、豊岡市消防団、自警団計70名が**釜段工(土のう約500袋 直径約4m、高さ約80cm)**を実施。



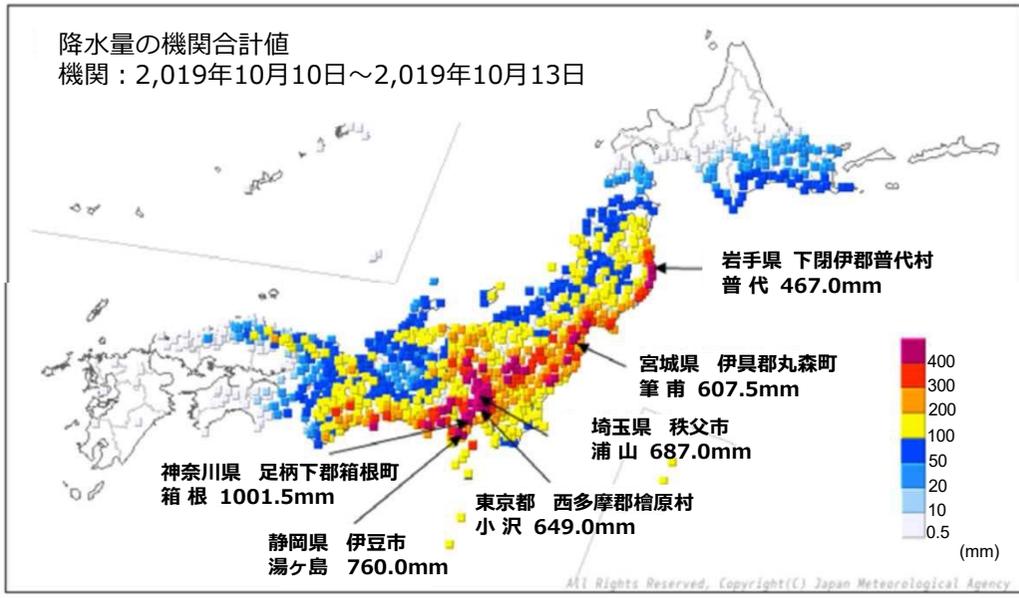
■時系列(7月10日~15日)
 ○7/10 住民から漏水していたと連絡があり、現地立会を実施。噴砂は止まっておらず、緊急性が無い事を確認。豊岡市へ水防活動の実施を要請。
 ○7/15 12:00 現地での再発防止を目的に、豊岡市消防団、自警団計70名が土のう500袋を用いた直径約4m、高さ約80cmの釜段工を実施。



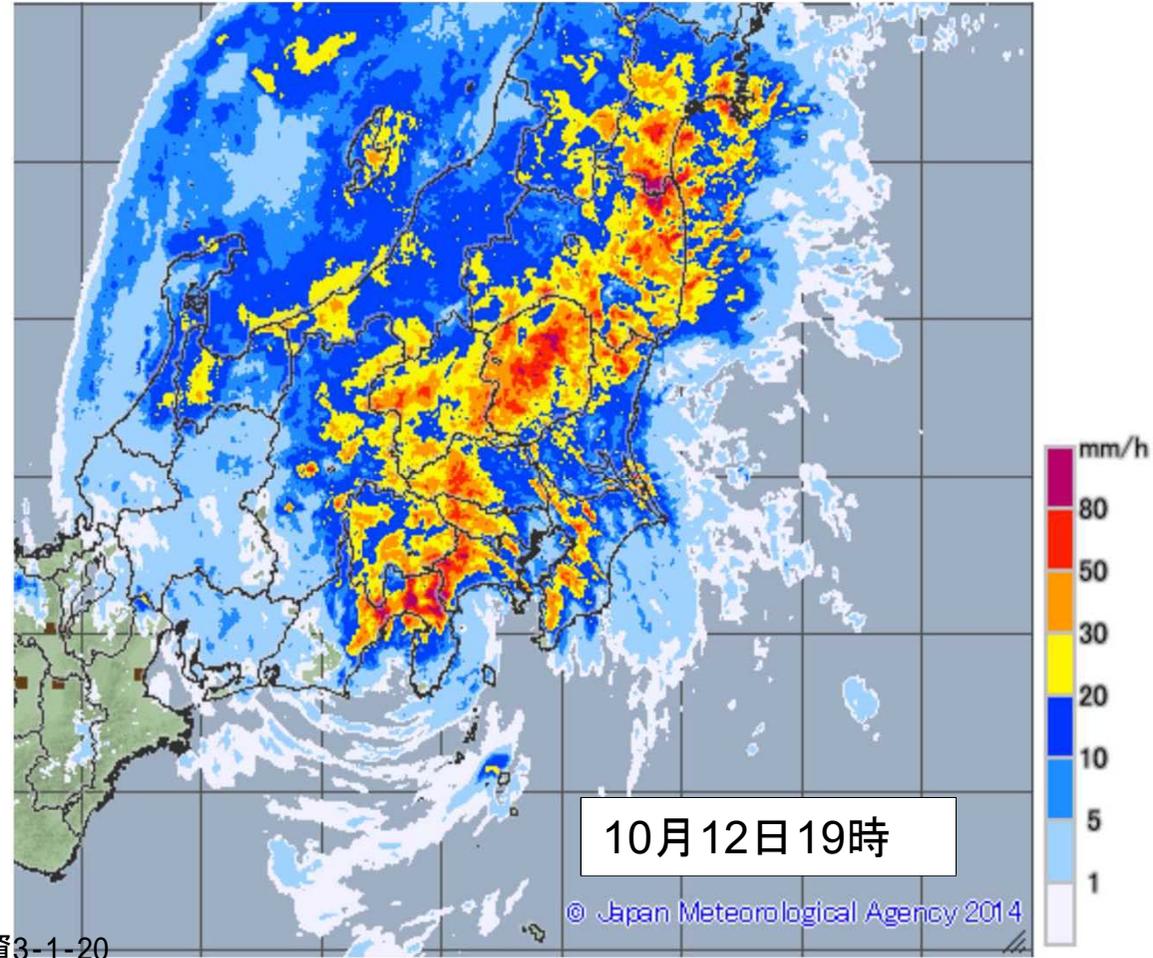
令和元年10月豪雨について

- ・台風本体の発達した雨雲や台風周辺の湿った空気の影響で、静岡県や関東甲信地方、東北地方を中心に広い範囲で記録的な大雨となった。
- ・10日からの総雨量は神奈川県箱根町で1000ミリに達し、関東甲信地方と静岡県の17地点で500ミリを超えた。

期間降水量分布図(10月10日0時～10月13日24時)

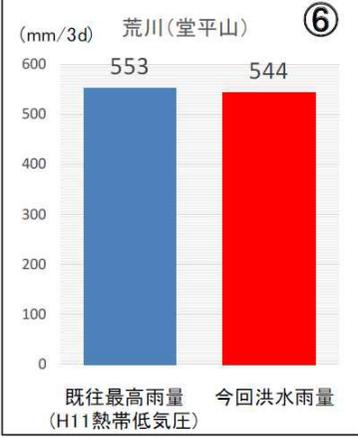
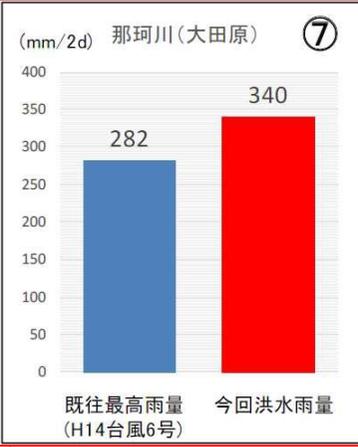
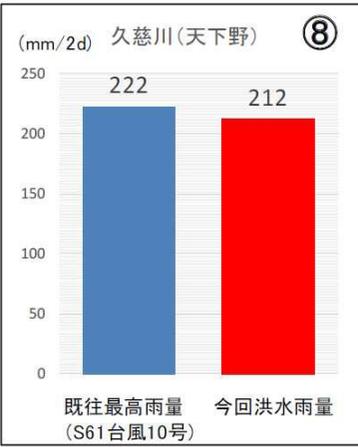
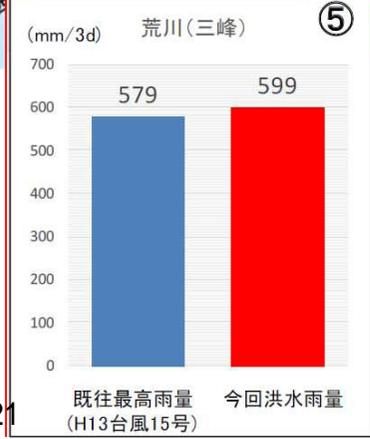
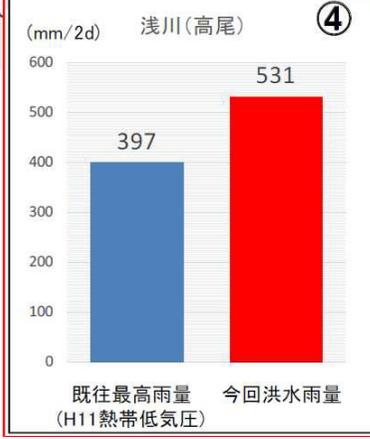
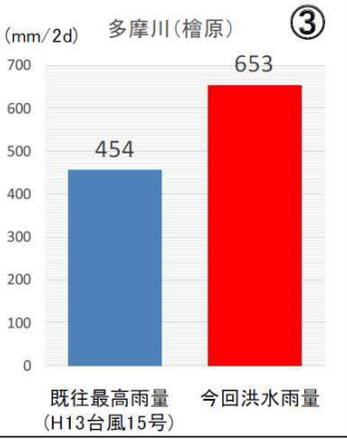
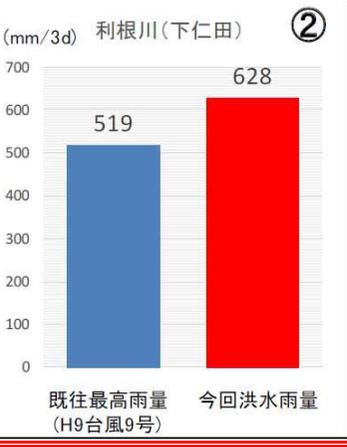
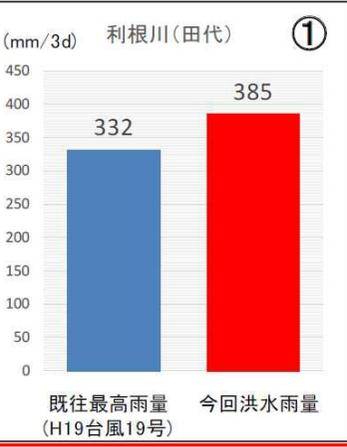


レーダ雨量図



令和元年10月豪雨の概要(関東)

○関東地方整備局管内では、台風19号の降雨により、多くの雨量観測地点で既往最高雨量となりました。



○令和元年10月豪雨による関東の主な河川の被災状況

1. 河川氾濫

●決壊 (4河川9箇所) ⇒ **全箇所応急復旧を完了**

11/8 13:00時点

県	水系	河川	地先	実施状況
埼玉	荒川	越辺川	埼玉県川越市平塚新田地先 (右岸0.0k付近)	完了
			埼玉県東松山市正代地先 (左岸7.6k付近)	完了
		都幾川	埼玉県東松山市早俣地先 (右岸0.4k付近)	完了
茨城	久慈川	久慈川	茨城県常陸大宮市富岡地先 (左岸25.5k付近)	完了
			茨城県常陸大宮市下町地先 (右岸25.5k付近)	完了
			茨城県常陸大宮市塩原地先 (左岸27.0k付近)	完了
	那珂川	那珂川	茨城県那珂市下江戸地先 (右岸28.6k付近)	完了
			茨城県常陸大宮市野口地先 (左岸40.0k付近)	完了
			茨城県常陸大宮市下伊勢畑地先 (右岸41.2k付近)	完了

12/3 16:00時点

●越水・溢水 (9河川34箇所)

⇒**全箇所浸水解消**

都幾川1、多摩川1、那珂川13、久慈川1、
 湫沼川1、里川1、利根川8、鬼怒川1、荒川7

2. ダム

国・水機構管理 6ダムで異常洪水時防災操作を回避
 (二瀬、川俣、川治、草木、下久保、宮ヶ瀬ダム)

3. 災害対策機械車両の派遣状況

11/14 13:00時点

	派遣台数(台・日)
排水ポンプ車	167
照明車	150
対策本部車	47
待機支援車	47

※自治体からの要請を含む派遣台数 (集計)

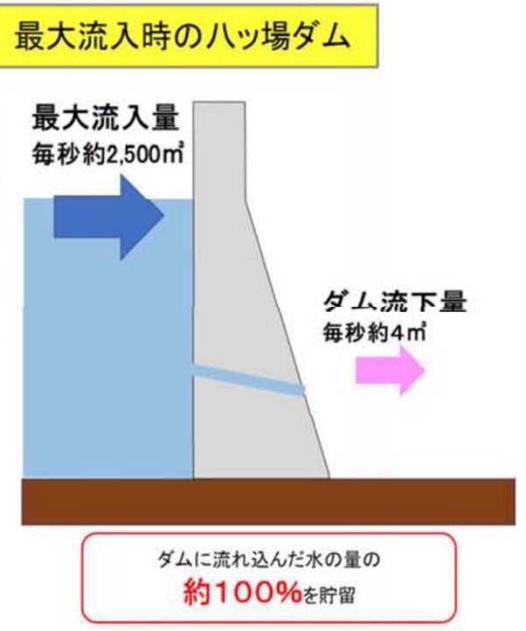
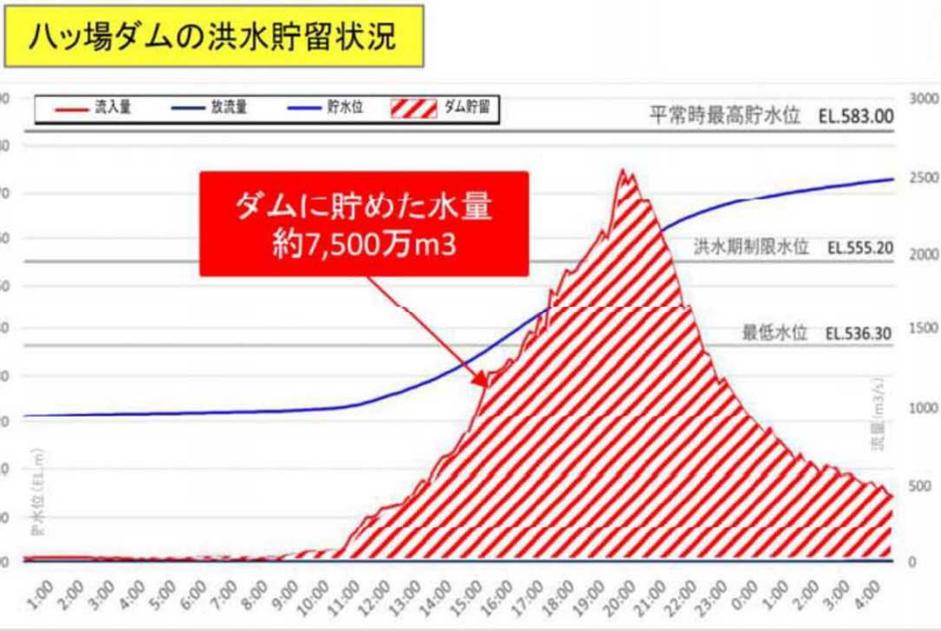


凡例

	河川
	流域界
	直轄河川区間
	直轄砂防区間
	決壊箇所【国管理】
	ダム

今回の洪水(台風19号)により試験湛水のため貯留を開始していた、ハッ場ダムの貯水位が平常時最高貯水位583.0mに対し、573.2mまで上昇しました。

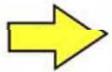
(台風19号)は10月11日2時から10月13日5時にかけて長野原観測所では累加347mm、時間最大雨量37mm(12日18時)の大雨をもたらしました。この降雨に伴いハッ場ダムの貯水位は518.8mから573.2mまで、約54m水位が上昇しました。ハッ場ダムでは流入量(最大流入量約2,500m³)の約100%をダムで貯留。



貯留状況写真



10月12日 9:00(EL.522.7m) 状況写真



10月13日 6:00(EL.573.9m) 状況写真

令和2年7月豪雨について



2020年12月5日(土)
中竹野地区コミュニティ

地域コミュニティにおける防災

<地区で一人も犠牲者を出さないために>

1. 避難の考え方について

避難の考え方

1. 「避難」とは**難を避ける行動**のことです。

自分が今いる場所より、より安全な場所へ移動することです。
……「安全」と「安心」は違います！

2. 市の避難場所に行くことだけが
避難ではありません。

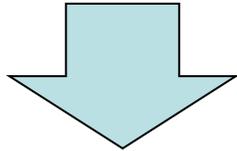
避難場所以外の選択肢を増やす……**分散避難**

【避難先の検討順】

- (1) まずは、「自宅」
- (2) 次に、「安全確保ができる場所」
- (3) 最後の砦として……「指定緊急避難場所」

**まず始めに、
みなさんをお願いしたいこと**

行政区別防災マップで災害リスクの確認



防災マップとは・・・？

住んでいる場所の水害や土砂災害の危険性を、地図上で確認することができます。浸水の深さや土砂災害の危険度ごとに色分けされています。

本市では、およそ100年に1回の大雨が降り、直近の堤防が決壊した場合の浸水状況を重ね合わせて示しています。

「豊岡市防災マップ」で検索すれば、行政区別、地域コミュニティ別のマップを確認、印刷することができます。

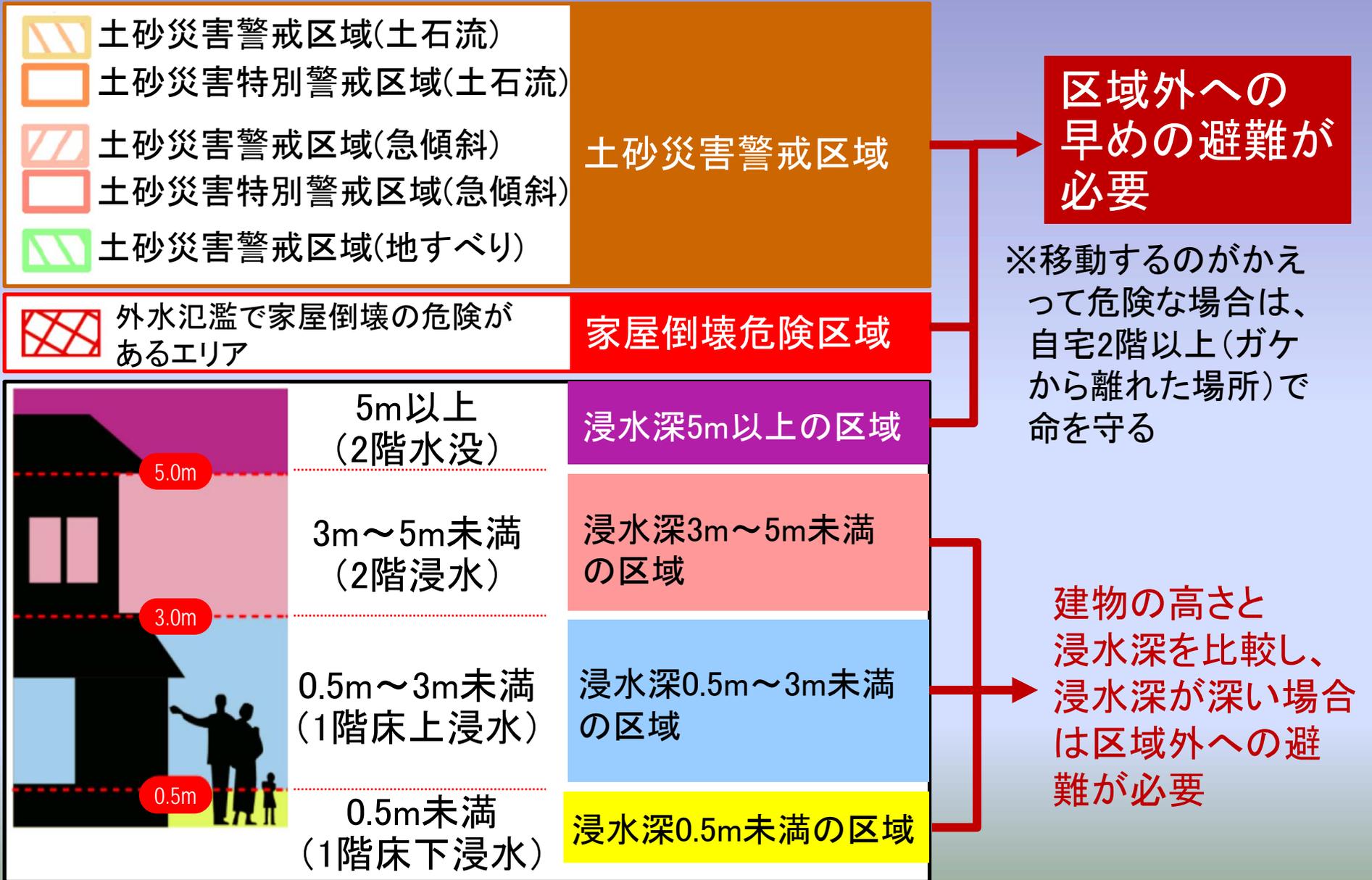
防災マップで住んでいる場所の 危険性を確認しましょう！！

【中竹野地区 防災マップ】



避難すべき人①

水害や土砂災害により、直接的に被害を受ける危険がある人



◎ 予め決めた避難先に立ち退き避難する必要があるのは

- ① 外水氾濫で家屋倒壊の危険があるエリアのお宅
- ② 土砂災害警戒区域内の特に斜面に近接する所のお宅
- ③ 防災マップで想定浸水深が3m以上の2階建住宅のお宅
- ④ 防災マップで想定浸水深が0.5m以上の平屋住宅のお宅
- ⑤ 河川に隣接するお宅

◆ 避難とは命を守る選択である

市が指定した避難場所は宿泊施設ではないので決して快適ではありません。特にコロナ感染症防止対策も伴います。よって、**安全な場所であれば、親せきや友人、近所より安全なお宅も避難先の選択肢とする風土を作ってください。**

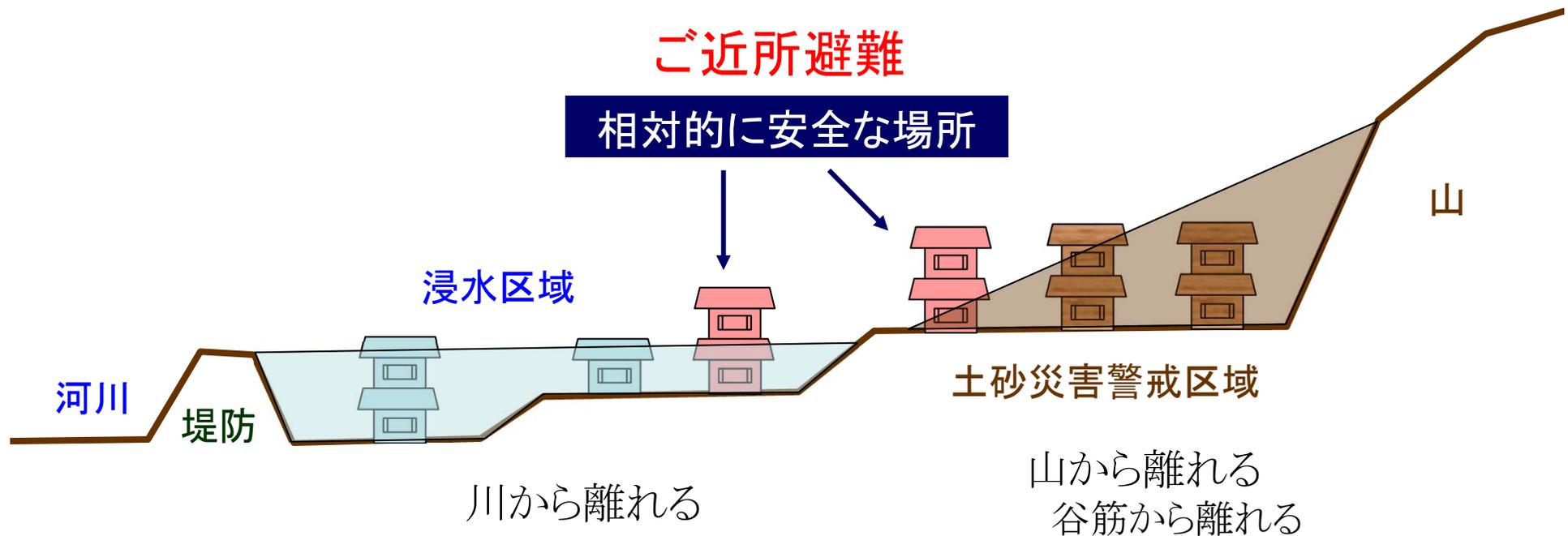
また、**自宅の2階以上**に留まることにより被災を免れる可能性が高いなら、屋外移動しないという選択もあります。

<h3>立ち退き避難</h3> <p>(予め決めた避難先への避難)</p>	<h3>屋内安全確保</h3> <p>(自宅2階等への待避等)</p>
<p><u>・コロナ感染症予防対策のためにも、親戚や知人宅、極端に言えば安全な場所での車中泊などにより、一晩、難を逃れることができるのであればそちらを優先してください。</u></p>	<ul style="list-style-type: none">・高い建物にお住まいであれば自宅で問題ありません。・夜間や激しい降雨時、道路冠水時など避難のタイミングが遅れた場合は、自宅や自宅より安全と考えられる付近の建物の2階以上に緊急避難してください。

避難先への避難が困難な場合はご近所避難を

もし、集落内の全ての家屋が、「浸水区域」若しくは「土砂災害警戒区域」に立地しており、なおかつ指定された避難場所が遠くにある場合どうするか。

最も確実なのは、早めに安全なご親戚や友人宅にさっさと避難いただくことですが、それができない場合、集落内で「**相対的に安全な場所の2階以上**」に分散して避難してください。これを実践するためには、平時に「誰が誰の家に避難するか」等を防災マップを見て決めておくことが必要です。



最低でも山から離れて過ごす

土砂災害の被災者10人中9人は1階で被災。雨が降り続くときは、市からの避難勧告が無くても、2階の山とは反対側で過ごすなど自己防衛が必要。



2. 避難情報について

◆ 避難情報の意味（警戒レベル）

注：2021年度出水期には「避難情報」見直し予定

法律等に規定

警戒レベル4：避難指示（緊急）

直ちに避難を **終了**

危険が迫っています。
直ちに緊急安全確保を！
直ちに避難を**終了**できない場合は、建物の2階以上に**緊急退避**

警戒レベル4：避難勧告

全員避難を **開始**

基本的に安全を確保できる場所へ全員避難

警戒レベル3：避難準備・
高齢者等避難開始

避難の **準備**

高齢者など避難に時間を要する人は避難。
その他の方は避難の準備。

自主避難所の開設

夜間に避難勧告以上の情報を発令する可能性がある時、夜間の避難が不安な方を対象に早めの自主避難を呼びかけます。

避難行動判定フロー

あなたがとるべき避難行動は？

確認してください!!



防災マップで自分の家がどこにあるか確認し、印をつけてみましょう。

家がある場所に色がめられていますか？

いいえ

色が塗られていなくても、周りと比べて低い土地や崖のそばなどにお住まいの方は、市からの避難情報を参考に必要に応じて避難してください。

はい

市が推奨する避難行動

防災マップでは、災害の危険性に応じ、土砂災害警戒区域、家屋倒壊危険区域、浸水の深さなどに分けて、それぞれ推奨する避難行動を設定しています。
自宅周辺を確認して、安全に避難できる場所を探しましょう。

○あなたの自宅はどの区域？推奨される避難行動は？

区域	あなたの避難行動
浸水深0.5m未満の区域	自宅に留まる
浸水深0.5m～3m未満の区域	2階があれば自宅2階に留まる
浸水深3m～5m未満の区域	3階があれば自宅3階に留まる
浸水深5m以上の区域	区域外への早めの避難
土砂災害警戒区域	区域外への早めの避難
家屋倒壊危険区域	区域外への早めの避難

【避難が遅れた場合】

屋外移動をあきらめて自宅の2階以上（がけから離れた部屋）で命を守る

※家屋倒壊危険区域でなくとも、堤防の近くに住んでいる人は早めの避難を行う。
区域外へ避難の方は、「安全な親戚や知人宅」や「市の指定緊急避難場所」などへ避難する。

ご自身または一緒に避難する方は避難に時間がかかりますか？

いいえ

はい

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか？

はい

いいえ

警戒レベル③が出たら、安全な親戚や知人宅に避難しましょう（日頃から相談しておきましょう）

警戒レベル③が出たら、市が指定している指定緊急避難場所に避難しましょう

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか？

はい

いいえ

警戒レベル④が出たら、安全な親戚や知人宅に避難しましょう（日頃から相談しておきましょう）

警戒レベル④が出たら、市が指定している指定緊急避難場所に避難しましょう



■洪水に関する避難情報の目安

河川管理者は、河川ごとに避難勧告等の目安となる基準水位を定めています。市は、この水位を参考に、堤防決壊などの危険性を避難情報としてお届けしています。河川の水位は、インターネットで閲覧が可能です。「市のホームページ」若しくは「川の防災情報」で検索してください。

【豊岡市の洪水時避難基準】

河川(観測所)	避難準備情報	避難勧告	避難指示
円山川下流 (立野)	4.50m	6.20m	7.16m
出石川下流 (弘原)	2.40m	4.30m	4.80m
奈佐川下流 (宮井)	3.20m	4.10m	4.90m
奈佐川上流 (野垣)	2.30m	2.60m	3.20m
出石川上流 (矢根)	3.20m	3.80m	4.30m
稲葉川 (伊府)	1.90m	2.20m	3.00m
竹野川 (森本)	2.80m	3.20m	3.80m



■土砂災害に関する避難情報の目安

兵庫県地域別土砂災害危険度で最新の土砂災害危険度を把握する

平成30年7月6日(金)23時20分 (特別警報発表30分後)

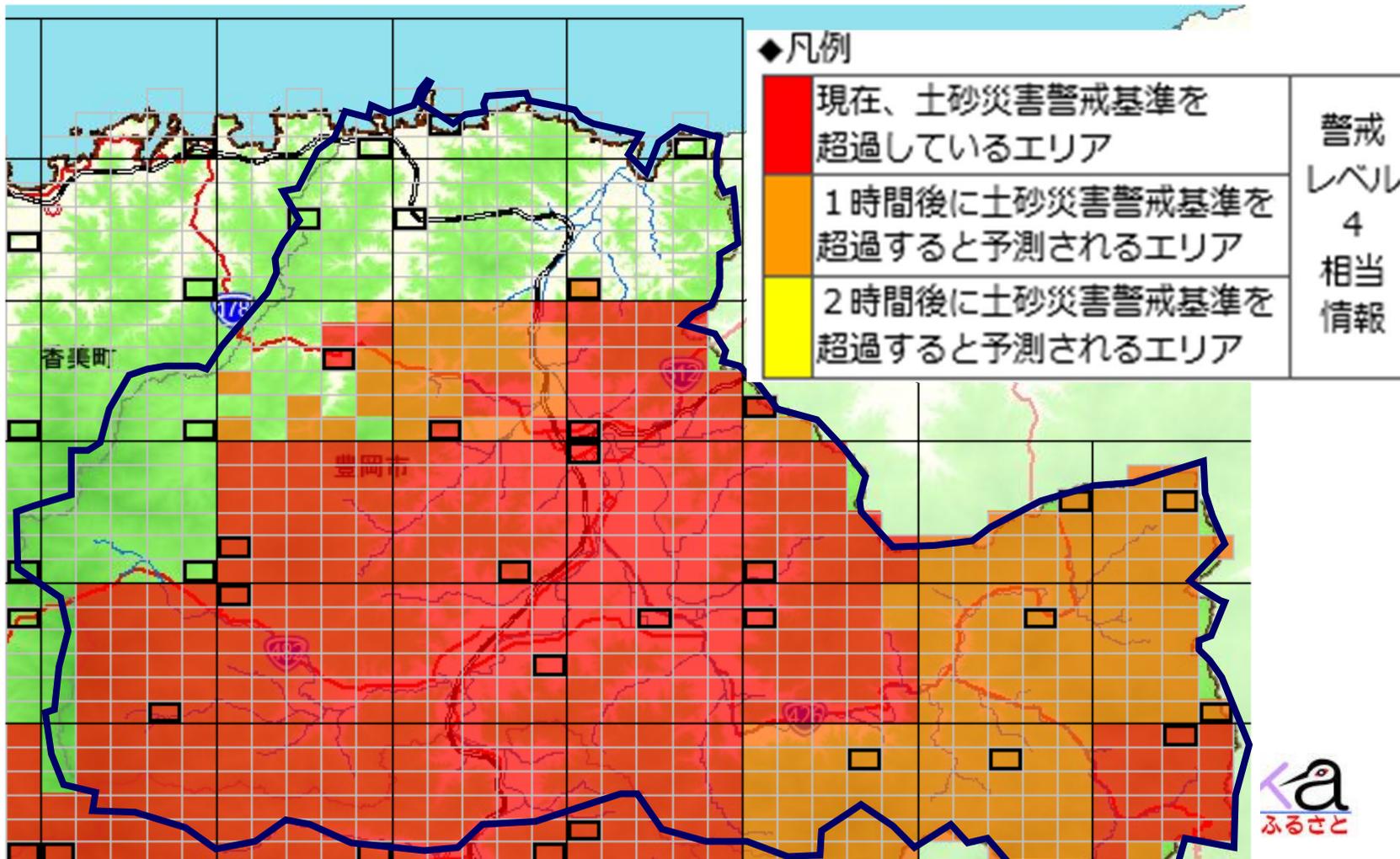
[全県](#)→[但馬県民局](#)→[豊岡市](#)

2018年07月06日23時20分 時点

[更新](#)

[メッシュクリックで危険度グラフを表示](#) [クリック位置の拡大地図を表示](#)

[5kmメッシュ表示](#) [1kmメッシュ表示](#)



一人の犠牲者も出さないため

安全な避難のための3原則

安全な場所

◎避難する場所は自宅より安全か

最悪の事態が発生しても命を守れる場所か
堤防が決壊しても浸水しない場所か
土砂災害の危険性のない場所か

安全な経路

◎避難経路に危険箇所はないか

移動途中で被災する可能性は無いか
移動途中に土砂災害の危険性はないか
移動途中に強い流れはないか

安全なタイミング

◎避難する時期を失っていないか

堤防が決壊する可能性は無いか
家の前の道路が冠水していないか
河川水位など情報把握はできているか

「安全」と「安心」は違います！

区民が集まって避難している公民館は「安心」はできるかもしれませんが
平屋の公民館は、自宅よりも「安全」な場所ではないかもしれません。
安全な経路で移動できますか？安全に移動できるタイミングですか？

「早く、賢く、さっさと逃げる」

災害文化としてください。

3. 地域コミュニティにご協力 いただきたい取組み例

◆ 自主防災組織にお願いしていること

災害時に「いつ」「誰が」「誰を」「どこに」避難させるかを定めた災害時要援護者 個別支援計画 の策定を、市内全区に求めています。

2020年度8月末の策定率は、市全体で51.8%（133区）と未だ低い状態ですので、未策定の区は早期に策定をお願いします。

いつ	誰が（支援者）			誰を（避難行動要援護者）		どこへ（避難先）
（記入例） 自主避難所の開設、 避難準備・高齢者等避難開始の発令 など	Aさん	〇〇町〇〇番地	電話番号	Dさん	電話番号	（例）指定緊急避難場所
	Bさん	〇〇町〇〇番地	電話番号			（例）Aさんの自宅
	Cさん	〇〇町〇〇番地	電話番号			（例）Dさん宅の2階

- ☛ 支援いただく方については市がボランティア保険に加入
- ☛ 避難行動要援護者（個別支援計画作成済）数：613人
登録支援者数1,057人（うちボランティア保険加入者数896人）

「マイ避難カード」作成取組の普及

<記入例>

マイ避難カード

氏名

豊岡 太郎

防災マップで自宅の災害リスク（災害の危険性）を確認してください。

▶ 自宅の浸水想定 3～5m ▶ 土砂災害警戒区域内かどうか 土砂災害警戒区域内

	最善（ベスト）	次善（セカンドベスト）	三善（サードベスト）
いつ	台風接近の前日まで	警戒レベル3 避難準備・高齢者等避難 開始の発令	警戒レベル4 避難勧告の発令
どこに	親類宅へ避難（ 宅） ご近所避難（ 宅）	指定緊急避難場所 （ ）	自宅の最上階（ 階）
どのように	迎えに来てもらう （誰に ）	徒歩（ 分） 自家用車（ 分）	階段で
誰と	近所の（ さん）と	家族（ 人）で	家族（ 人）で

何を持って
（1～2日分
を持参する）

食料品

・缶詰・レトルト（ 個）
・カロリーメイト（ 箱）
・チョコレート（ 袋）
・乾燥果実（ 袋）
・（ ）

飲み物

・水（500ml 本）
・お茶（500ml 本）
・ジュース（500ml 本）
・（ ）

生活用品

・懐中電灯・防寒着・着替え
・タオル・シート・雨具
・携帯電話充電器・毛布
・常備薬・お薬手帳
・（ ）

★お願い 大雨が降っているときは、建物の2階以上の、山とは反対側の部屋で過ごすようにしてください。



資3-2-21

カンタン組み立て！急なときでも大丈夫！

非常時 災害時 レジャー



R-39



セット内容
 本体、凝固剤5個、汚物袋5枚、脚4個
 簡易ボンチョ1枚
 持ち運びに便利な取って付き収納箱に入っています

3,800円



水なしで使える
簡易トイレ



12,366円 S-100



1,680円



組立式簡易便器+トイレセット 5回分



【セット内容】

- 便袋：サニタクリーン便袋 240枚／
- ロールペーパー：205m×3個／
- 使用済トイレ回収大袋（120L）：6枚／
- 洋式便器用落下防止受ネット：1枚／
- ウェットタオル(長期保管)：12セット／
- トイレ回収箱用蓋セット：1組／
- 定価：44,800円（税別）
- パッケージ(カートン)サイズ：W566×D368×H570mm／
- 重量：約20kg／



「簡易トイレセット」は地震等の災害時による断水、または介護やドライブ中の渋滞・アウトドア等、様々な緊急時の排泄問題を解消する為に開発された、人に優しく自然環境を考慮した水がなくても使える簡易トイレセットです。

使い方は簡単！既存のトイレ等の便座に排便収納袋をセットし、用を足した後に抗菌性凝固剤をふりかけるだけ。

抗菌性凝固剤は水分を吸収すると素早く固まるので排便収納袋を便座から外し、袋の口をしっかりと結び可燃ゴミとして処分して下さい。

ご使用方法



1.既存のトイレ等の便座に排便収納袋をセットします。



2.用を足した後に抗菌性凝固剤をふりかけます。



3.排便収納袋を便座から外し、袋の口をしっかりと結び可燃性ゴミとして処分して下さい。

2,970円

コロナ感染症防止対策として非常持ち出し品に加えてください

- ① マスク(ない場合はキッチンペーパーと輪ゴムで作成)

※手作りマスクの作り方参考 <https://www.youtube.com/watch?v=6gF2wuU2e2Q>

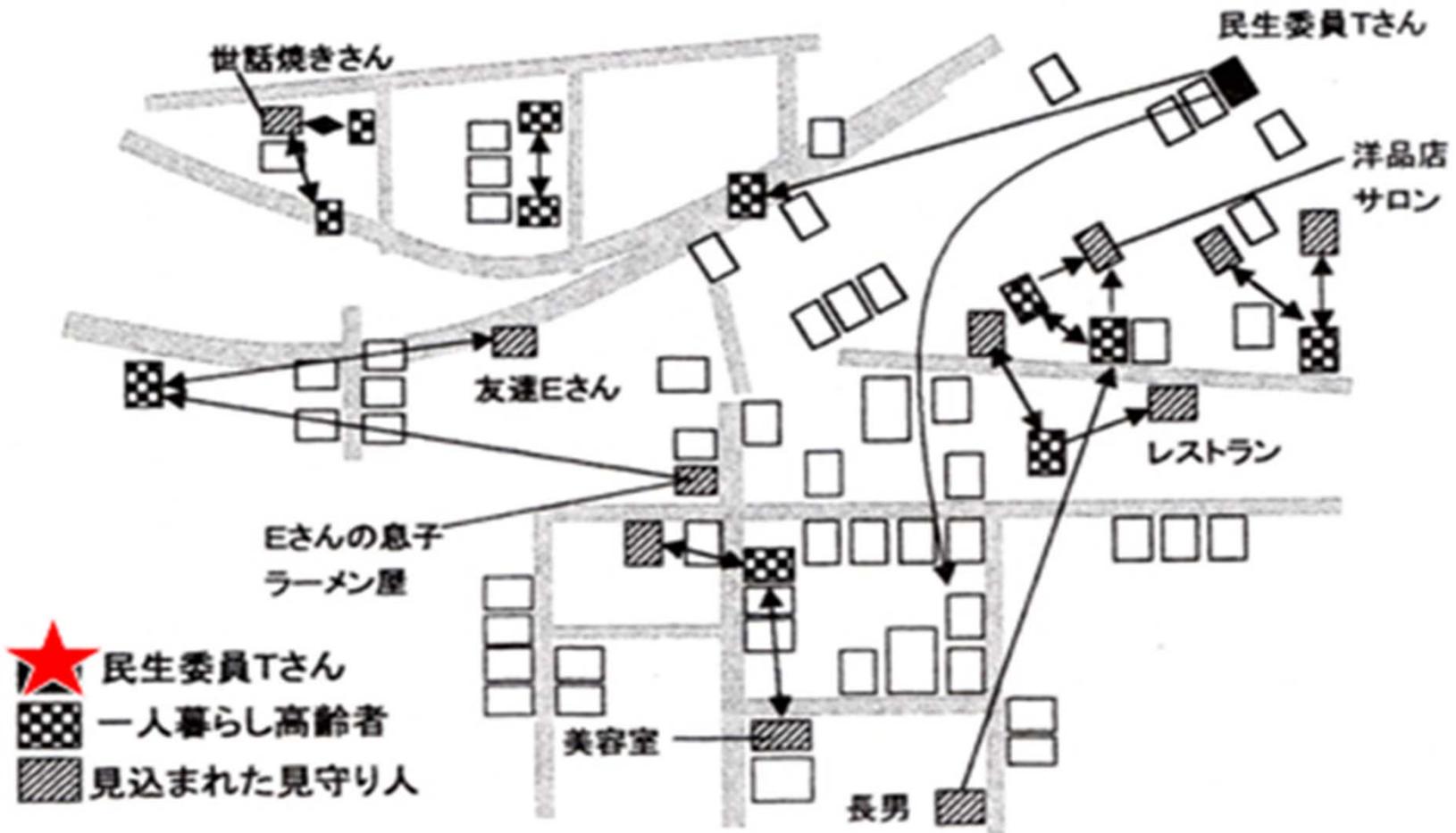
- ② アルコール消毒液
- ③ ハンドソープ・固形石けん（家族もしくは自分用を持参・避難所では共用しない）
- ④ 使い捨てのビニール手袋（ドアノブなど多くの人に触れるものからの接触感染を防ぐため）
- ⑤ 使い捨てのビニールエプロンまたはゴミ袋（避難所運営を協力する際などに使用）
- ⑥ 体温計（自治体で用意出来ない場合があるため。使い慣れたものを持参しましょう）
- ⑦ 上履き、スリッパでも可（床からの接触感染防止、滑り止め付き：転倒防止・静音機能）
- ⑧ 持病用の常用薬やお薬手帳
- ⑨ ティッシュ、ウェットティッシュ、ペーパータオル、ポリ袋(通常よりも多めに必要)
- ⑩ 水（多めに持参を、車などで移動する場合はさらに多めに）
- ⑪ 携帯トイレ（トイレは我慢してはいけません。避難所のトイレが使えない場合に備えましょう）
- ⑫ 住所・氏名および緊急時に知らせるべき親族等の連絡先が記入されたもの

災害に関する社協の取組み

社会福祉法人 豊岡市社会福祉協議会

災害発生前(平常時)

支え合いマップ



災害発生後（非常時）

被災状況の把握

- 被災状況の確認、情報収集(区長、民生委員、福祉委員などと連携)

被災状況・ニーズにより

自らの力による
生活の再建

近隣住民の
助け合いによる
復旧・復興

地元だけではどうにもならない

災害ボランティアセンター

ボランティアの力を借りて、復旧・復興に向けて、被災者が自立・生活再建することを目指す

災害ボランティアセンターの主な役割

1 被災地域の現状把握・整理

- ・被災状況の把握を行い、適正な災害ボラセン運営を図る

2 被災者の要望、ボランティア依頼（ニーズ）の把握

- ・必要な災害ボランティア活動等の把握など

3 災害ボランティアに関する情報収集・発信

- ・災害ボランティアの募集、活動に必要な資材の調達など

4 ボランティアコーディネート（調整）機能の発揮

5 ボランティア活動の安全衛生管理

6 行政や関係機関等との連絡調整

被災者の支援ニーズ



災害ボランティアの登録・マッチング



災害ボランティアの活動内容(例)

- がれきの撤去や泥かき
- 家の中の片づけ(家財の運搬や整理、廃棄)
- 避難所での物資の仕分け、ベッド作り、炊き出し支援
- 病院や福祉避難所への移送のサポート
- 避難所でのミニコンサート、マッサージ、話し相手
- 保育活動、子どもの遊び場づくり、学習支援
- コミュニティーづくり(サロンなど)
- 災害ボランティアセンターの運営
- その他

フェーズ(段階、時期)、ニーズに合わせた
多様な活動

補足：危険度分布等の災害情報について

(参考) 「避難」の判断に資する「危険度分布」

国土交通省
気象庁
Japan Meteorological Agency

ホーム | 防災情報 | 各種データ・資料 | 知識・解説 | 気象庁

天気 | **大雨・台風** | 地震・火山 | 地図から選択

がけや溪流の近くにお住まいの方
河川沿いにお住まいの方

大雨・洪水警報の危険度分布
あなたの周りで危険度が高まっている場所を見る

気象警報・注意報
市町村ごとの発表状況を見る

雨の様子 (雨雲の動き / 今後の雨)
雨雲の動きを見る

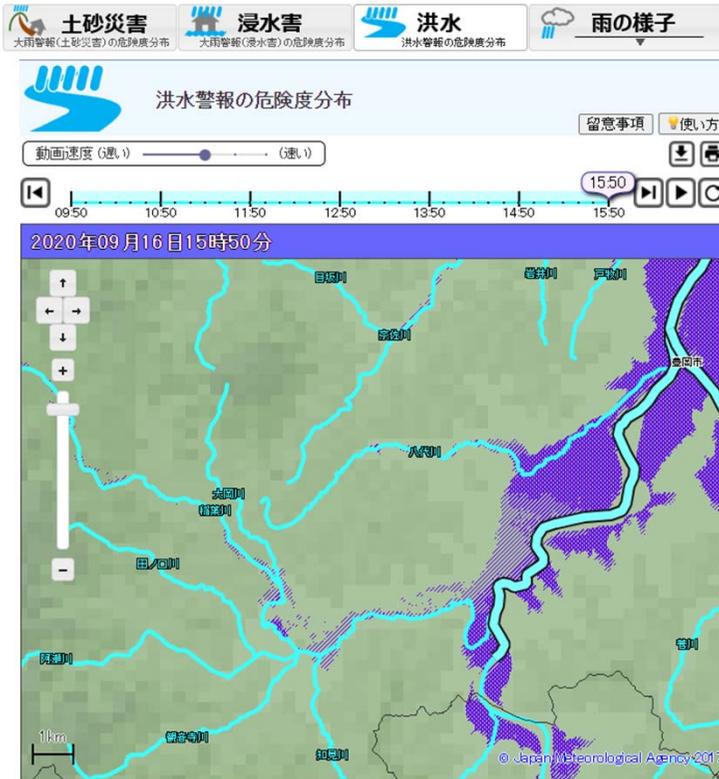
台風情報
台風の予測を見る

現在、台風情報は、発表していません。



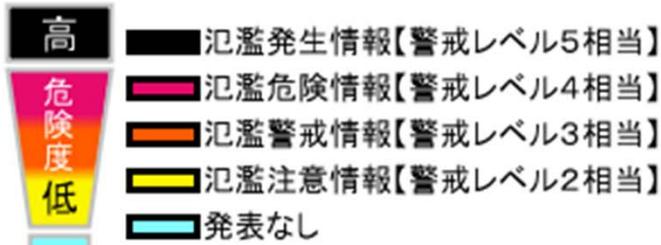
(参考) 「避難」の判断に資する「危険度分布」

■ 洪水警報の危険度分布



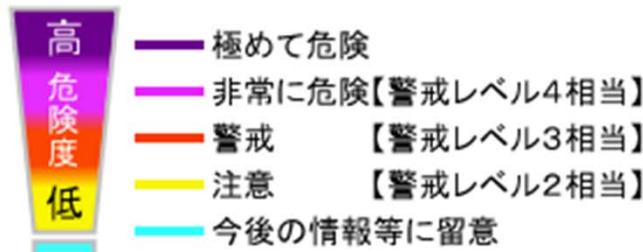
指定河川洪水予報

国や都道府県が管理する河川のうち、流域面積が大きく、洪水により大きな損害を生ずる河川について、洪水のおそれがあると認められるときに発表。



色が持つ意味	住民等の行動の例※1・2	内閣府のガイドラインで発令の目安とされる避難情報	相当する警戒レベル※5
極めて危険 すでに警報基準を大きく超過した基準に到達	流域雨量指数の実況値が過去の重大な洪水災害発生時に匹敵する値にすでに到達。重大な洪水災害が すでに発生 しているおそれが高い極めて危険な状況。	-	-
非常に危険 3時間先までに警報基準を大きく超過した基準に到達すると予想	水位周知河川・その他河川がさらに増水し、今後氾濫し、重大な洪水災害が発生するおそれが高い。 水位が一定の水位を越えている場合には速やかに避難を開始する。 ※3	避難勧告	4相当
警戒 (警報級) 3時間先までに警報基準に到達すると予想	水位が一定の水位を越えている場合には、 避難の準備が整い次第、避難を開始する。 ※4 高齢者は速やかに避難を開始する。	避難準備・高齢者等避難開始	3相当
注意 (注意報級) 3時間先までに注意報基準に到達すると予想	ハザードマップ等により避難行動を確認する。今後の情報や周囲の状況、雨の降り方に注意する。	-	2相当
今後の情報等に留意	今後の情報や周囲の状況、雨の降り方に留意する。	-	-

洪水警報の危険度分布

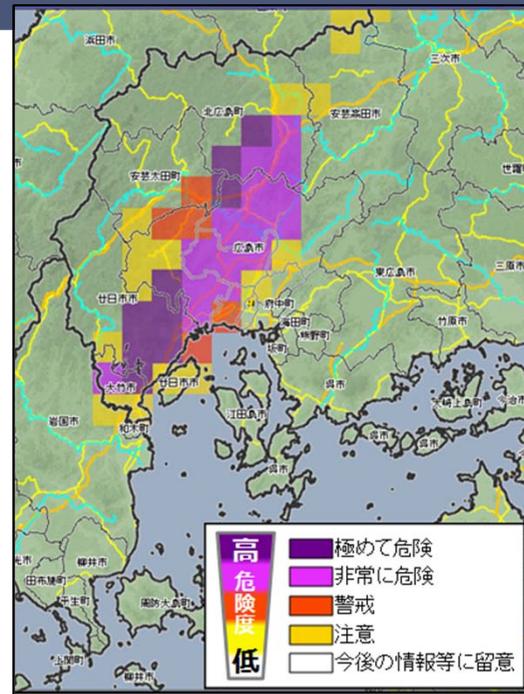
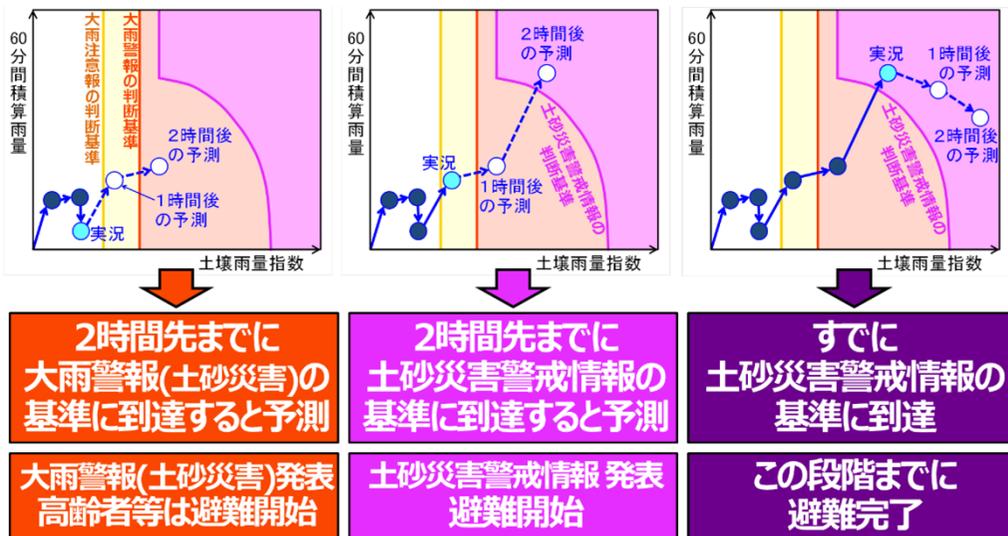


(参考) 「避難」の判断に資する「危険度分布」

■土砂災害警戒判定メッシュ情報

基準

活用方法



色が持つ意味	住民等の行動の例※1	内閣府のガイドラインで発令の目安とされる避難情報	相当する警戒レベル※2
極めて危険 すでに土砂災害警戒情報の基準に到達	過去の重大な土砂災害発生時に匹敵する 極めて危険 な状況。命に危険が及ぶような土砂災害が すでに発生 していてもおかしくない。 この状況になる前に 土砂災害危険箇所や土砂災害警戒区域の外の少しでも安全な場所への 避難を完了 しておく必要がある。	避難指示(緊急)	4相当
非常に危険 2時間先までに土砂災害警戒情報の基準に到達すると予想	命に危険が及ぶような土砂災害がいつ発生してもおかしくない 非常に危険 な状況。 速やかに 土砂災害危険箇所や土砂災害警戒区域の外の少しでも安全な場所への 避難を開始 する。	避難勧告	
警戒 (警報級) 2時間先までに警報基準に到達すると予想	避難の準備が 整い次第 、土砂災害危険箇所や土砂災害警戒区域の外の少しでも安全な場所への 避難を開始 。高齢者等は速やかに 避難を開始 する。	避難準備・高齢者等避難開始	3相当
注意 (注意報級) 2時間先までに注意報基準に到達すると予想	ハザードマップ等により避難行動を確認する。今後の情報や周囲の状況、雨の降り方に注意する。特に、危険度分布をこまめに確認する。	-	2相当
今後の情報等に留意	今後の情報や周囲の状況、雨の降り方に留意する。	-	-

引用) 気象庁Webサイト「土砂災害警戒情報」

(参考) 「避難」の判断に資する 「土砂災害警戒情報」

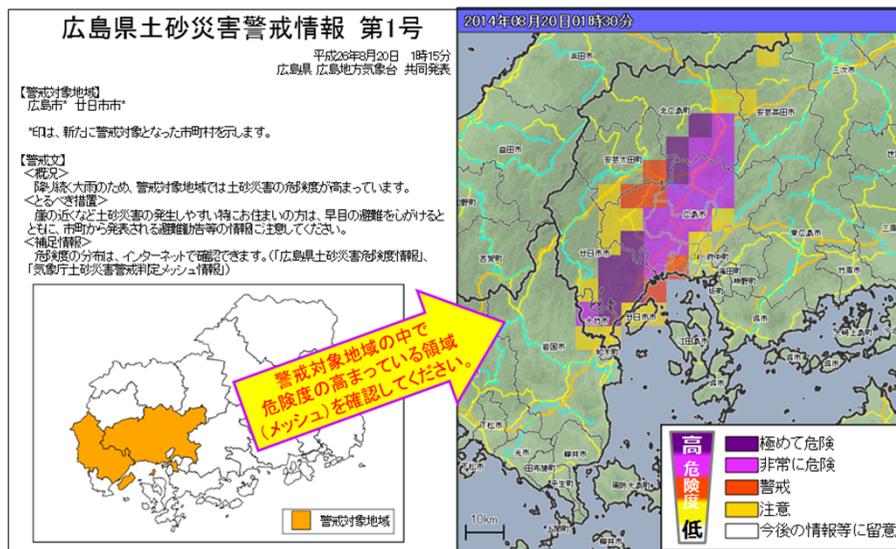
目的

大雨警報(土砂災害)の発表後、命に危険を及ぼす土砂災害がいつ発生してもおかしくない状況となったときに、
市町村長の避難勧告や住民の自主避難の判断を支援するよう、対象となる市町村を特定して警戒を呼びかける 情報

基準

過去に発生した土砂災害をくまなく調査した上で
「この基準を超えると、過去の重大な土砂災害の発生時に匹敵する極めて危険な状況となり、この段階では命に危険が及ぶような土砂災害がすでに発生しているもおかしくない」という基準 を設定

活用方法



“土砂災害警戒情報”が発表されたときには、
“土砂災害警戒判定メッシュ情報”を確認し、遅くとも該当領域に「非常に危険」(薄い紫色)が出現した時点で速やかに避難を開始することが大変重要

引用) 気象庁Webサイト「土砂災害警戒情報」

(参考)空き瓶を使った自前の雨量観測

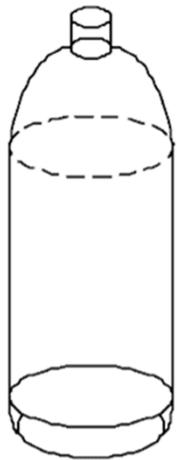
【群馬県での取組事例】

地域のルールとして、降雨時、空き瓶を自宅の外に設置し、雨量計測をする事を**地域で取り決め**

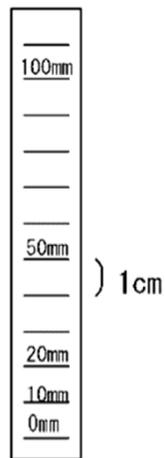


雨量計測のための空き瓶
を使用した避難訓練も実施

(参考)ペットボトルを使った自前の雨量計



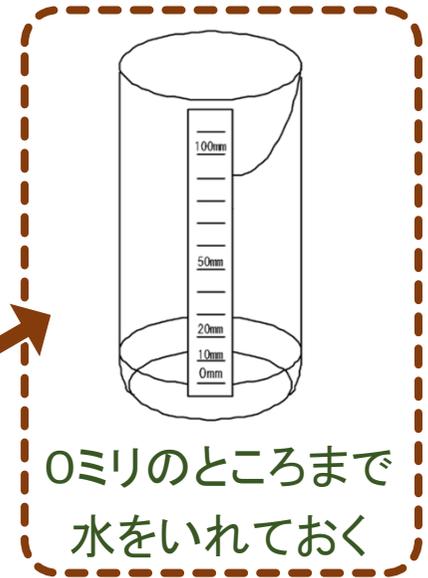
ペットボトルの
上の部分を切り取る



テープに油性マジックで
1センチ目もりを書く



0ミリを下にして
目もりを貼る



0ミリのところまで
水をいれておく